

# 大阪府におけるがん登録

## 第 75 報

—2007 年のがんの罹患と医療および  
2005 年罹患者の 5 年相対生存率—

平成 24 年 8 月

大阪府健康医療部  
大阪府医師会  
大阪府立成人病センター



## 目 次

はじめに-----	1
方法	
1. 登録から集計までの作業の概要	
(1) がんの登録-----	2
(2) 生存確認調査-----	2
(3) 医学的整合性と集計対象としての妥当性の検査-----	3
(4) 集計と報告-----	3
2. 分類方法	
(1) 部位分類-----	3
(2) 患者住所分類-----	4
3. 本報告の集計対象	
(1) 罹患率の集計対象-----	4
(2) 臨床進行度と受療状況の集計対象-----	4
(3) 生存率の集計対象-----	4
(4) 死亡率の集計対象-----	4
(5) 年次推移の集計対象-----	4
4. 統計値の算定方法	
(1) 大阪府人口-----	5
(2) 罹患率および死亡率-----	5
(3) 生存率-----	5
成績	
I. 2007年のがん罹患	
1. 罹患数および罹患率	
(1) 部位別罹患数および年齢調整罹患率-----	6
(2) 年齢階級別罹患数および罹患率-----	6
(3) 地域別年齢調整罹患率-----	6
2. 発見経緯-----	6
3. 臨床進行度-----	6
4. 受療状況-----	7
5. 登録の精度-----	7
II. 2005年届出罹患患者の5年相対生存率-----	25

III. 2007年のがん死亡

1. 死亡数および死亡率

(1) 部位別死亡数および年齢調整死亡率-----28

(2) 年齢階級別死亡数および死亡率-----28

2. がん患者の死亡時の医療

(1) がん死亡者の剖検実施割合-----28

(2) がん死亡者の死亡場所-----28

IV. がん統計（罹患、生存率、死亡）の年次推移

1. 罹患の年次推移-----34

2. 5年相対生存率の年次推移-----35

3. 死亡の年次推移-----36

文献-----43

付表-----44

大阪府健康医療部、大阪府医師会、大阪府立成人病センター：大阪府におけるがん登録第 75 報－2007 年のがんの罹患と医療および 2005 年罹患者の生存率－大阪府健康医療部 2012.

Osaka Prefectural Department of Public Health and Welfare, Osaka Medical Association, Osaka Medical Center for Cancer and Cardiovascular Diseases: Annual Report of Osaka Cancer Registry No.75 - Cancer Incidence and Medical Care in Osaka in 2007 and the Survival in 2005 - . OPDPHW, 2012.

## はじめに

がん対策を企画・評価するためには、がん患者の数、診断時の病巣の拡がり、治療の実施状況、生存率などについてのがん統計資料を整備し、地域特性や年次推移を観察することが不可欠である。大阪府では、大阪府健康医療部、大阪府医師会、地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪府立成人病センター（以下、大阪府立成人病センター）が協力して1962年から大阪府全域を対象とする悪性新生物登録事業（地域がん登録事業）を実施し、毎年、がんの罹患、がん患者の医療、生存率についての成績を年報として報告するとともに、大阪府におけるがん対策の基礎資料として活用してきた。

地域住民を対象とした地域がん登録事業は、1983年の老人保健法施行にともない、厚生省「健康診査管理指導事業実施要綱」により、都道府県が実施すべき事業として位置付けられた。2003年5月には健康増進法の施行にともない、国および地方公共団体は地域がん登録事業の実施に努めるべきと規定された（2012年8月現在46都道府県1市において実施）。大阪府悪性新生物登録事業は、1996年10月に大阪府個人情報保護条例が施行されるときに個人情報保護審議会の審議を受け、その方法と資料の利用について承認を得ている。2003年5月に個人情報保護法およびその関連2法が成立し、2005年4月までに全条項が施行されることになったが、2004年1月には厚生労働省健康局長より、地域がん登録事業において本人の同意を得ずにがんの情報を収集・利用することなどについては個人情報保護法等における「利用目的による制限」および「第三者提供の制限」の適用除外事例に該当する旨の通知があった。同年12月に厚生労働省が示した「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」においても、地域がん登録事業による国または地方公共団体への情報提供は、本人同意原則の適用除外にあたることが明記された。なお、登録事業における人口動態死亡情報の利用については、厚生労働省大臣官房統計情報部より承認を得ている。

本報告では、2007年に初めてがんと診断された患者（罹患患者）の罹患率と受療状況、同年のがんによる死亡率、2005年届出罹患患者の5年相対生存率を報告する。なお、大阪府がん登録では、地域がん登録の標準化にともない、2004年度から届出票の記入項目を標準様式に準拠（各検査の実施有無を削除するとともに、受診の経緯や手術内容の選択肢などを変更）、2010年度から標準データベースシステムを導入した。このため、標準方式に基づいてがん統計値（罹患、生存率など）が算出・集計されることになり、これまで報告された値およびスタイルが異なる点に留意していただきたい。

本報告についての照会、要望などは、大阪府立成人病センターがん予防情報センター企画調査課・登録グループ（電話 06-6972-1181 内線 2302）又は大阪府医師会地域医療1課（電話 06-6763-7012）へご連絡願います。

## 方 法

### 1. 登録から集計までの作業の概要

#### (1) がんの登録

がんの登録は、1) 府内医療機関からの届出票による登録と、2) がん死亡情報からの補完登録との2段階で行われる。また、3) 1人の患者に独立した複数の腫瘍（重複がん）が診断された場合は区別して登録している（1腫瘍1登録）。

##### 1) 届出票による登録

大阪府医師会は、府内医療機関に対し、がん患者の届出を依頼する。各医療機関から郵送されてくる届出票・届出データの件数を毎月集計し、集計結果を大阪府へ報告するとともに、大阪府立成人病センターがん予防情報センターに届出票・届出データを搬入する。

大阪府立成人病センターがん予防情報センターでは、届出票の医学的記載内容を調べ、原発部位や病理組織所見<sup>1)</sup>などをコード化したのち入力し、既登録患者ファイル（以下、マスターファイルとする）との間で記録照合し、新規患者か既登録患者かを判別したのち、新規患者の場合はマスターファイルに登録し、既登録患者の場合は届出情報を追加している。すなわち、システム上で患者の姓・名、生年月の3項目における一致状況に応じて、①同一人物、②同一人物の可能性あり、③別人に分類する。①および②はリストに出力し、同一人物であるか否かを確認、判定する。この記録照合は、正確な罹患統計を得るためには必須かつ重要な作業である。なぜなら、同じ患者に由来する届出が別の患者として登録されると、罹患数を過剰に計上することになるからである。

##### 2) がん死亡情報からの補完登録

次に、がん死亡情報の内容を届出票と同様にコード化して入力し、マスターファイルとの間で記録照合することによって、登録患者のがんによる死亡を確認し、死亡情報をマスターファイルに追加する。同時に、医療機関から届出されていないがん死亡者を補完登録する。また、死亡情報から補完登録された患者について、生前の受療状況の情報収集に努める（遡り調査）。

##### 3) 重複がんの判定

重複がんが発生した場合には、それぞれの腫瘍を別々に登録、集計するため、これらの照合作業では、患者同定と同時に腫瘍の同定をも行う。すなわち、がんの原発部位の記載が届出票間で異なる場合、これらが同一腫瘍の転移、再発などについての情報であるのか、重複がん発生の報告であるのかを、IARC/IACRの重複がんの定義に従い、病理組織所見、先発がんの治療内容などを参考に判定する。判定困難な場合は、届出医療機関へ照会する。

#### (2) 生存確認調査

生存確認調査は、登録患者について、1) がんによる死亡の把握、2) 他死因による死亡の把握、3) 生存確認、の3段階をもって実施している<sup>2)</sup>。

1) は、患者登録の第2段階で実施する大阪府在住者の「がん死亡情報ファイル」とマスターファイル中の生存患者との照合によって行われる。

2) ではマスターファイル中の生存患者と、大阪府在住者の「他死因死亡情報ファイル」との間で記録照合を実施する。

3) として、診断から 5 年および 10 年経過した時点で死亡情報を持っていない患者をマスターファイルから抽出して、生存確認調査を実施する。この調査では、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市および大阪府の各保健所の協力を得て、患者住所地市区町村役場で住民票を閲覧し、生存、死亡、転出を調査する。調査で患者の転出が判明した場合には、転出先市区町村に対しさらに調査を継続実施する。

これらの作業で得た登録患者の生死情報は、届出医療機関からの要請に応じて届出医療機関に還元され、医療機関における患者フォロー、治療の評価のための資料として活用されている。

### (3) 医学的整合性と集計対象としての妥当性の検査

#### 1) 入力時検査

登録情報は、入力時に標準データベースシステムで範囲検査を行い、また、同一票内部の項目相互間で論理矛盾がないか調べる。

#### 2) 照合後の検査

照合によって、複数の票が同一患者に属することが明らかになったとき、患者を同定するために必要な項目が票間で異なれば、これを統一する。

#### 3) 集計前の医学的整合性の検査と集計対象としての妥当性の検査

1 年間の全ての新規情報がマスターファイルに登録された時点で、同一患者に属する複数票の間で、項目相互間で論理矛盾がないかを検査する。その後、疑診、性状不詳の記載がある患者では、悪性を確診する検査や治療結果が登録されているか否かを検査する。検査を通して、集計対象とするか、集計から除外するか、また、登録から削除するかを決定する。

検査は標準データベースシステムで行われ、目視判定を必要とする症例のみがん予防情報センター企画調査課職員が判定を行う。

### (4) 集計と報告

上記の検査が完了した後、統計ファイルを作成して集計を行う。集計には次の 2 種がある。

#### 1) 患者住所地によるがん罹患集計およびがん患者受療状況集計

これを解析し、年報「大阪府におけるがん登録」、学会報告などを作成する。

#### 2) 患者が訪れた医療機関による医療機関別患者集計

各医療機関別の患者数を要請があれば報告する。

## 2. 分類方法

### (1) 部位分類

がんの原発部位の分類には、1995 年罹患者の報告より国際疾病分類 (ICD-10)<sup>3)</sup> を使用している。本文に記載の部位の ICD-10 による定義と表記については各表を、詳細については、付表 1 を参照いただきたい。

大阪府のがん登録の届出対象は、悪性新生物 (ICD-10 : C00-C96) の他に、上皮内がん (同 : D00-D09) と頭蓋内の良性および性状不詳の新生物 (同 : D32、D33、D352-D354 等) が含まれており、本報告の部位別集計では、上皮内がん (大腸粘膜がんを含む、以下同様) を除く表と上皮内がんを含む表を示した。なお、ICD-10 から「独立した (原発性) 多部位の悪性新生物」が新たな項目 (C97) として追加された



が、罹患統計では、従来から、重複がんのある患者では、それぞれの腫瘍について情報を作成・登録しているため、C97 を用いていない。死亡統計では、「全がん」に C97 を含めた。

## (2) 患者住所分類

患者住所には、その患者を最も早くがんと診断した医療機関が届出た患者住所を採用した。

地域別の集計では、大阪府保健医療計画における医療圏の分類に則り、8 二次医療圏およびそのうち大阪市をさらに 4 基本医療圏に分別した。

## 3. 本報告の集計対象

### (1) 罹患率の集計対象

本報告の罹患集計対象は、大阪府在住者（外国人を含む）で 2007 年に初めて診断された“がん”とした。「死亡情報のみによって登録されたがん患者（以下「死亡情報のみの者」という）」は、「地域がん登録の手引き」<sup>4)</sup> に従い、死亡年月を「診断年月」として集計に加えた。

### (2) 臨床進行度と受療状況の集計対象

がん患者の診断時の臨床進行度および治療状況の集計では、2007 年の罹患者のうち、死亡情報のみの者を除く届出患者を対象とした。

### (3) 生存率の集計対象

地域がん登録の標準化に伴い、2005 年のがん罹患者中、「死亡情報のみの者」および「遡り調査で生前の受療状況に関する情報が得られた患者」を除いた届出患者を生存率の集計対象とした。「遡り調査で生前の受療状況に関する情報が得られた患者」を集計対象から除外する理由は、遡り調査が未だ全ての地域がん登録で実施されていないためであり、これによりこれまでに報告してきた生存率と比べて少し高めに生存率が計測されることを留意されたい。

### (4) 死亡率の集計対象

死亡集計では、厚生労働省人口動態統計大阪府分のファイルより 2007 年にがんが原因で死亡した者を対象とした。なお、本報告の死亡集計には、日本人人口に限らず大阪府在住の外国人を含めた。

### (5) 年次推移の集計対象

稀な疾患について、信頼性の高い統計値を得るためには、一定規模の対象人口が必要である。年齢階級別、地域別など詳細に分類していくと、それにともなって対象人口が小さくなるため、偶然によって値が大きく変動する可能性が高くなる。そこで、年次推移の観察には、3 年間の成績をまとめた平均値を用いることとし、その 3 年目の年報作成時にあわせて、3 年単位集計を実施してきた。

年次推移の観察では、届出遅れの影響に留意する必要がある。すなわち、がん登録では医療機関からの届出が遅れて届く場合があり、年報で成績を報告した後も罹患数は増加する。この増加傾向は、罹患集計から 5 年以上経過しても継続する。通常の 3 年単位の集計時では、その前年 2 年分について、この届出遅れ分が集計対象に追加されることになる。これにより①罹患率が増加し、②登録精度指標が向上し、

③生存率が高くなる。逆に言うと、年報作成時点では、これらを真の値より低く見積もっていることになるため、年次推移の解釈、特に最新年の動きについてはこの点に注意が必要である。

なお、年次推移の過去の成績については、標準データベースシステム導入以降、年報を作成する度に算出し直す方針に変更したため、その値は毎年若干の変動を伴う。

#### 4. 統計値の算定方法

##### (1) 大阪府人口

2007年のがん罹患率、死亡率の計算に用いた大阪府人口を表I(性別、年齢階級別)に示した。これは、外国人を含む総人口で、2010年の国勢調査人口<sup>5)</sup>に基づく。

##### (2) 罹患率および死亡率

罹患率および死亡率は、いずれも性別の罹患数(死亡数)を性別の人口で除し、人口10万に対する罹患数(死亡数)として示した。

年齢階級別罹患率(死亡率)は、年齢階級別の罹患数(死亡数)を、それぞれの年齢階級別人口で除し、同様に人口10万に対する罹患数(死亡数)として示した。粗罹患率(死亡率)は、全年齢についての罹患率(死亡率)を指す。

0-74歳の累積罹患率(死亡率)は、74歳までの各歳別人口10万対罹患率(死亡率)を総和したもの(人口100対)である<sup>6)</sup>。

異なる年、異なる地域との比較にあたっては、対象人口の年齢構成の違いがもたらす影響を除いた年齢調整罹患率(死亡率)を用いたが、その場合の標準人口には、1985年日本人モデル人口および世界人口<sup>6)</sup>を使用した(表II.)。

##### (3) 生存率

生命表方式に基づき、患者の5年累積(実測)生存率を算出した。さらに、患者群と同じ性・年齢分布をもつ日本の一般人の集団での期待生存率を別に算出し、前者を後者で除して相対生存率とした。期待生存率の算出にあたっては、全国人口での暦年別・性別・各歳別死亡率から計算されたコホート生存率表<sup>7)</sup>を使用した。

集計対象の定義および期待生存率の計測方法については、「地域がん登録の手引き」<sup>4)</sup>に従った。すなわち、1) 上皮内がんを除く。2) 重複がんの場合は、第1浸潤がんのみを集計対象に含め、第2浸潤がん以降を集計対象から除外する。3) 期待生存率の計算方法として、観察開始時における性・年齢分布に基づくEderer I法ではなく、対象者による観察期間の違いを考慮したEderer II法を採用する。

表I. 大阪府人口

年齢階級	男	女
0-4	190,185	181,437
5-9	214,616	203,367
10-14	208,113	198,086
15-19	217,260	208,840
20-24	255,352	250,881
25-29	266,647	276,876
30-34	333,446	344,967
35-39	350,397	359,409
40-44	288,887	296,059
45-49	246,177	251,263
50-54	242,836	251,980
55-59	345,409	365,357
60-64	303,402	323,873
65-69	287,794	308,629
70-74	225,584	255,437
75-79	148,877	191,461
80-84	80,083	132,298
85+	45,128	131,406
総数	4,250,193	4,531,626

表II. 標準人口

年齢階級	1985年日本	世界人口
	モデル人口	
0-4	8,180,000	12,000
5-9	8,338,000	10,000
10-14	8,497,000	9,000
15-19	8,655,000	9,000
20-24	8,814,000	8,000
25-29	8,972,000	8,000
30-34	9,130,000	6,000
35-39	9,289,000	6,000
40-44	9,400,000	6,000
45-49	8,651,000	6,000
50-54	7,616,000	5,000
55-59	6,581,000	4,000
60-64	5,546,000	4,000
65-69	4,511,000	3,000
70-74	3,476,000	2,000
75-79	2,441,000	1,000
80-84	1,406,000	500
85+	784,000	500
総計	120,287,000	100,000

## 成 績

### I. 2007 年のがん罹患

#### 1. 罹患数および罹患率

##### (1) 部位別罹患数および年齢調整罹患率

2007 年の全がん罹患数（上皮内がんを除く）は、男性 23,683 人、女性 17,099 人、計 40,782 人、人口 10 万人当たりの粗罹患率は男性 557.2、女性 377.3、1985 年日本人モデル人口による年齢調整罹患率は、男性 354.2、女性 226.4（世界人口による年齢調整罹患率は、男性 249.4、女性 167.1）となった（表 1）。部位別罹患数（男女計）では、胃がんが依然として最も多く、全がんに対して 15.8%を占めた。ついで肺が 2 位、大腸が 3 位、以下、肝・肝内胆管、乳房、前立腺、膵臓、の順となった。性別では、男性は胃、肺、大腸、女性は乳房、大腸、胃の順に罹患数が多かった（図 1）。2007 年の全がん罹患数（上皮内がんを含む）は、男性 24,522 人、女性 18,200 人、計 42,722 人であった。

なお、国際疾病分類の 3 桁（一部 4 桁）分類による性別・部位別の罹患数、罹患割合、粗罹患率、年齢調整罹患率および累積率（0-74 歳）を付表 1 に示した。

##### (2) 年齢階級別罹患数および罹患率

全がん（上皮内がんを除く）の罹患数および罹患率は男女とも 10-14 歳が最も低く、罹患率は男女とも 10-14 歳以降年齢とともに増加した（表 2、表 3）。男性は全がんで 40 歳代から 50 歳代に、女性では 30 歳代から 40 歳代への急上昇が特徴的であった。年齢階級別罹患率は 25-54 歳では女性が男性を上回るが、これはこれらの年齢階級で、女性の乳がんおよび子宮がんの罹患率が大きいためである。

年齢階級別に罹患の上位の部位をみると、男性では、40-74 歳までは胃がんが、75 歳以上では肺がんが罹患数第 1 位であった。女性では、30-64 歳で乳がんが、65 歳以上（80-84 歳を除く）では大腸がんが罹患数第 1 位であった。

##### (3) 地域別罹患数

大阪府を 8 二次医療圏（大阪市、豊能、三島、北河内、中河内、南河内、堺市、泉州）、そのうち大阪市をさらに 4 基本医療圏に区分し、計 11 地域について地域別、主要部位別、性別の罹患数を付表 4 に示した。

#### 2. 発見経緯

全がん（上皮内がんを除く）の発見経緯は、がん検診で発見された者 5.5%、健診および人間ドックで発見された者 6.4%であった（表 4）。がん検診で発見された者の割合は、検診による死亡率減少効果が証明されている胃、大腸（粘膜がん含む）、乳房（女性のみ。上皮内がん含む）、子宮頸部（上皮内がんを含む）では、順に 7.0%、8.6%、16.3%、27.8%であった。

#### 3. 臨床進行度

がんが原発部位や組織に「限局」していた者、「所属リンパ節転移」のみがあった者、「隣接臓器浸潤」があった者、遠隔に転移または浸潤が及んでいた者（「遠隔転移」）の 4 群に分類し、集計対象数における各臨

床進行度分布を示した(表5)。ただし、1人の患者について複数の届出票がある場合、初発時に主要な治療を担当した医療機関からの届出の臨床進行度を優先して採用した。

全がん(上皮内がんを除く)の臨床進行度については、「限局」の者が39.2%、「所属リンパ節転移」は10.3%、「隣接臓器浸潤」は14.8%、「遠隔転移」は19.8%、「不明」は15.9%であった。部位別に「限局」の割合を見ると、比較的予後の良い皮膚、乳房、前立腺、膀胱では57.1~69.2%と高かった。また、口腔・咽頭、胃、大腸、肝・肝内胆管、喉頭、子宮頸部、子宮体部、卵巣、腎・尿路、脳・中枢神経系、甲状腺では30.2~56.3%となったが、食道、胆のう・胆管、肺、悪性リンパ腫では12.0~23.7%と低く、さらに、膵臓では6.2%と極めて低かった。一方、「遠隔転移」の割合は、胆のう・胆管、膵臓、肺、悪性リンパ腫で、それぞれ26.3%、46.9%、34.0%、37.6%と高かった。

#### 4. 受療状況

主要部位別に見た届出患者(がん死亡情報のみの者を除く)における受療の各割合は、1人の患者について2件以上の届出があった場合、それらを通覧して得た情報により集計した(表6)。治療については、外科・体腔鏡・内視鏡的治療、放射線療法および化学・免疫・内分泌療法を取り上げ、併用療法を受けた者では、それぞれの治療方法ごとに重複して計上した。外科・体腔鏡・内視鏡的治療については、その治療内容の結果を完全切除、不完全切除、治癒度不明の切除、姑息・対症・転移巣切除、不明に分類した(表7)。

部位別に見た外科・体腔鏡・内視鏡的治療割合は、乳房(上皮内がんを除く)(86.1%)や子宮体部(86.1%)で高く、肝・肝内胆管(23.2%)、悪性リンパ腫(15.0%)で低かった。外科・体腔鏡・内視鏡的治療ありのうち完全切除の割合は、乳房80.5%、皮膚79.5%、子宮体部77.6%で高かった。

放射線の受療割合は全がん(上皮内がんを除く)で11.6%であったが、喉頭71.3%と最も高く、子宮頸部(上皮内がんを除く)48.9%、口腔・咽頭43.1%、脳・中枢神経系42.5%、食道36.5%、乳房30.9%でも比較的高かった。「特異療法なしまたは治療方法不明」の者の割合には、届出患者のうち外科~内分泌療法のいずれもなしの者、治療の情報を得ていない者などを含めた。この割合は、全がんで20.0%であったが、肝・肝内胆管、胆のう・胆管、膵臓、脳・中枢神経系、多発性骨髄腫の各がんで32.6~36.5%と大きく占めていた。

主要部位別の受療割合詳細を付表3に示した。

#### 5. 登録の精度

登録精度として、①質的精度および②量的精度の2点を評価する必要がある。前者の指標として、全罹患患者における「死亡情報のみの者」(DCO: Death Certificate Only)の割合(%)と、「病理学的裏付けのある者」(MV: microscopically verified cases)の割合(%)とが用いられる。

死亡票に記載されたがん診断の確からしさは、国によって大きく異なるが、死亡票のみの患者は、がんか否かの診断そのもの、あるいはがんであっても原発部位の記載について、それを確認する情報が得られていないことを意味する。したがって、罹患数に占めるDCO割合が低いほど、がん診断の信頼性が高いことを示唆する。一方、死亡票のみで登録された患者が存在することは、医療機関からの届出のもれがあることを示す。したがって、DCOが高いことは、届出もれが多いこと、すなわち罹患数を実際より小さく見積もっていることを間接的に示唆する。従来、国際的にDCO割合は「20%以下」とされていたが、世界のがん登録の精度が向上してきており、近年にはおよそ「10%程度以下」であることが求められつつある<sup>8)</sup>。

全がん（上皮内がんを除く）の死亡情報のみの者の割合は **21.8%** で（表 8）、大阪府がん登録では届出精度の改善が大きな課題であり、各医療機関の協力を得るための努力が一層必要である。病理学的裏付けのある者の割合は **70.4%** であった。

登録の量的精度について、IARC は「死亡情報で初めて把握された者」(DCN: Death Certificate Notification) を指標として提示した<sup>8)</sup>。これは、届出患者ファイルとがん死亡者ファイルと照合した時点で届出がなく、がん死亡票によって登録室が初めて把握した者と定義される。ところが、届出患者ファイルとがん死亡者ファイルと照合するタイミングは、登録室により異なるため、DCN を上記の定義で計測して相互比較することは困難である。そこで、DCN を集計時点において医療機関からの自主的な届出のない患者（すなわち、DCO+死亡票で把握されその後医療機関に対する遡り調査などで情報を得た者）と定義し、これを登録の量的精度として計測する<sup>4)</sup>。全がん（上皮内がんを除く）の DCN 割合は **31.2%** であり、DCO 割合より **9.4** ポイント高かった。

「罹患数の死亡数に対する比」(ID 比) を見ると、全がん（上皮内がんを除く）では **1.71** となった。ID 比は「地域がん登録の手引き」<sup>4)</sup> において、届出精度を示す一つの指標として取り上げられており、その逆数 (D/I) は、生存率を反映する指標としても便宜的に利用できる。部位別に「罹患数の死亡数に対する比」を見ると、喉頭、皮膚、乳房、子宮体部、前立腺、甲状腺で高く (**3.81~7.00**)、肝・肝内胆管、胆のう・胆管、膵臓、肺、多発性骨髄腫、白血病では低かった (**1.10~1.36**)。

図 1.罹患数による部位別割合(%); 主要部位別、性別(上皮内がんを除く)

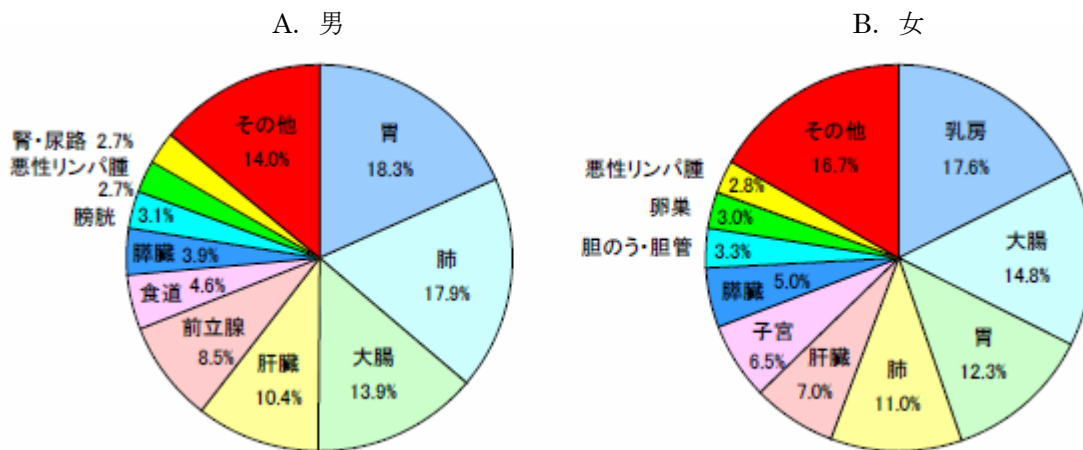


表1.罹患者、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)および累積罹患率(人口100対)；部位別、性別  
 A. 上皮内がんを除く

2007年

部位	罹患者		罹患割合(%)				粗罹患率				年齢調整罹患率				世界人口			
	100-10		男		女		男		女		男		女		男		女	
	男	女	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	
全部位	23,683	17,099	40,782	100.0	100.0	100.0	557.2	377.3	464.4	354.2	226.4	280.9	249.4	167.1	202.4	28.6	18.0	23.0
口腔・咽頭	645	259	904	2.7	1.5	2.2	15.2	5.7	10.3	10.1	3.5	6.6	7.5	2.6	4.9	0.9	0.3	0.6
食道	1,098	222	1,320	4.6	1.3	3.2	25.8	4.9	15.0	16.4	2.7	9.1	12.0	1.9	6.6	1.6	0.2	0.9
胃	4,343	2,095	6,438	18.3	12.3	15.8	102.2	46.2	73.3	64.3	25.1	42.7	44.9	17.6	30.0	5.3	1.9	3.5
大腸(結腸・直腸)	3,281	2,523	5,804	13.9	14.8	14.2	77.2	55.7	66.1	49.1	30.2	38.8	34.7	21.7	27.7	4.1	2.5	3.3
結腸	2,027	1,756	3,783	8.6	10.3	9.3	47.7	38.7	43.1	30.0	20.2	24.6	20.9	14.3	17.3	2.4	1.6	2.0
直腸	1,254	767	2,021	5.3	4.5	5.0	29.5	16.9	23.0	19.1	10.0	14.2	13.8	7.4	10.4	1.7	0.9	1.3
肝および肝内胆管	2,454	1,204	3,658	10.4	7.0	9.0	57.7	26.6	41.7	35.8	12.7	23.3	24.7	8.4	15.9	3.0	1.0	1.9
胆のう・胆管	534	563	1,097	2.3	3.3	2.7	12.6	12.4	12.5	7.7	5.5	6.5	5.2	3.7	4.4	0.6	0.4	0.5
膵臓	924	852	1,776	3.9	5.0	4.4	21.7	18.8	20.2	13.6	9.3	11.3	9.5	6.6	7.9	1.1	0.7	0.9
喉頭	246	17	263	1.0	0.1	0.6	5.8	0.4	3.0	3.6	0.2	1.8	2.6	0.2	1.3	0.3	0.0	0.2
肺	4,233	1,879	6,112	17.9	11.0	15.0	99.6	41.5	69.6	61.7	21.1	38.7	41.7	14.7	26.5	4.5	1.7	3.0
皮膚	260	244	504	1.1	1.4	1.2	6.1	5.4	5.7	4.1	2.8	3.3	2.8	2.0	2.4	0.3	0.2	0.2
乳房	19	3,012	3,031	0.1	17.6	7.4	0.4	66.5	34.5	0.3	51.4	26.8	0.2	39.6	20.6	0.0	4.2	2.2
子宮	-	1,108	1,108	-	6.5	2.7	-	24.5	-	-	18.8	-	-	14.5	-	-	1.5	-
子宮頸部	-	503	503	-	2.9	1.2	-	11.1	-	-	9.2	-	-	7.1	-	-	0.7	-
子宮体部	-	495	495	-	2.9	1.2	-	10.9	-	-	8.2	-	-	6.3	-	-	0.7	-
卵巣	-	512	512	-	3.0	1.3	-	11.3	-	-	8.6	-	-	6.7	-	-	0.7	-
前立腺	2,019	-	2,019	8.5	-	5.0	47.5	-	-	28.1	-	-	18.9	-	-	2.3	-	-
膀胱	742	260	1,002	3.1	1.5	2.5	17.5	5.7	11.4	10.8	2.7	6.2	7.3	1.9	4.2	0.8	0.2	0.5
腎・尿路(膀胱除く)	630	322	952	2.7	1.9	2.3	14.8	7.1	10.8	10.1	3.8	6.7	7.3	2.7	4.8	0.8	0.3	0.5
脳・中枢神経系	147	150	297	0.6	0.9	0.7	3.5	3.3	3.4	2.8	2.4	2.6	2.5	2.2	2.4	0.2	0.2	0.2
甲状腺	137	346	483	0.6	2.0	1.2	3.2	7.6	5.5	2.5	5.7	4.1	1.9	4.4	3.2	0.2	0.5	0.3
悪性リンパ腫	638	484	1,122	2.7	2.8	2.8	15.0	10.7	12.8	10.4	6.3	8.1	7.8	4.7	6.1	0.8	0.5	0.7
多発性骨髄腫	131	150	281	0.6	0.9	0.7	3.1	3.3	3.2	2.0	1.8	1.9	1.4	1.3	1.3	0.1	0.1	0.1
白血病	390	260	650	1.6	1.5	1.6	9.2	5.7	7.4	6.8	4.1	5.3	5.5	3.8	4.5	0.5	0.3	0.4

表1. 罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)および累積罹患率(人口100対)；部位別、性別  
 B. 上皮内がんを含む

2007年

部位	罹患数		罹患割合(%)				粗罹患率				年齢調整罹患率				累積罹患率(0-74歳)			
	罹患数		罹患割合(%)		粗罹患率		年齢調整罹患率		累積罹患率(0-74歳)		日本人人口		世界人口		日本人人口		世界人口	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
ICD-10																		
全部位	24,522	18,200	42,722	100.0	100.0	100.0	100.0	401.6	486.5	366.9	246.0	297.0	256.5	182.5	214.6	29.7	19.5	24.3
食道	1,142	237	1,379	4.7	1.3	3.2	26.9	5.2	15.7	17.1	2.9	9.5	12.4	2.1	7.0	1.6	0.3	0.9
大腸(結腸・直腸)*1	3,773	2,802	6,575	15.4	15.4	15.4	88.8	61.8	74.9	56.6	33.9	44.3	40.3	24.4	31.7	4.9	2.8	3.8
結腸*1	2,422	1,972	4,394	9.9	10.8	10.3	57.0	43.5	50.0	36.1	23.1	28.9	25.4	16.4	20.5	3.0	1.9	2.4
直腸*1	1,351	830	2,181	5.5	4.6	5.1	31.8	18.3	24.8	20.6	10.9	15.4	14.9	8.0	11.3	1.9	0.9	1.4
肺	4,236	1,879	6,115	17.3	10.3	14.3	99.7	41.5	69.6	61.8	21.1	38.7	41.7	14.7	26.6	4.5	1.7	3.0
皮膚	302	316	618	1.2	1.7	1.4	7.1	7.0	7.0	4.7	3.6	4.1	3.2	2.6	2.8	0.3	0.3	0.3
乳房	19	3,252	3,271	0.1	17.9	7.7	0.4	71.8	37.2	0.3	55.9	29.1	0.2	43.0	22.3	0.0	4.6	2.4
子宮	-	1,493	1,493	-	8.2	3.5	-	32.9	-	-	27.7	-	-	21.9	-	-	-	2.1
子宮頸部	-	888	888	-	4.9	2.1	-	19.6	-	-	18.0	-	-	14.5	-	-	-	1.3
膀胱	960	328	1,288	3.9	1.8	3.0	22.6	7.2	14.7	14.0	3.6	8.1	9.5	2.5	5.6	1.0	0.3	0.6

\*1 粘膜がんを含む

2007年

表2. 年齢階級別罹患数、罹患割合(%) ; 部位別、性別

A. 上皮内がんを除く

Table with columns for age groups (0-4歳 to 85歳以上) and rows for various cancer sites (e.g., 全部位, 口腔・咽頭, 胃, 大腸). Each cell contains counts and percentages for males (男) and females (女).







表3. 年齢階級別罹患率（人口10万対）； 部位別、性別

B. 上皮内がんを含む

2007年

性別	部位	ICD-10	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上	
男	全部位	000-096 D00-D09	13.7	11.6	10.6	10.6	14.1	15.8	28.2	48.8	81.7	175.9	332.7	682.3	1,007.9	1,451.7	2,086.1	2,730.4	3,221.7	3,913.3	
	食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	1.7	9.3	22.2	47.5	61.6	86.9	96.2	86.0	93.7	82.0
	大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.5	0.0	0.4	1.9	2.4	8.8	14.9	31.3	56.0	123.0	183.6	241.5	306.3	382.2	400.8	472.0	472.0
	結腸*1	C18 D010	0.0	0.0	0.5	0.0	0.4	1.9	0.9	6.0	9.3	17.5	29.6	70.1	113.7	142.1	203.9	264.6	288.5	372.3	372.3
	直腸*1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	2.9	5.5	13.8	26.4	53.0	69.9	99.4	102.4	117.5	112.4	99.7	99.7
	肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.5	0.4	0.0	1.8	4.9	6.9	23.6	45.7	90.6	149.6	235.9	344.0	542.7	738.0	888.6	888.6
	皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.4	1.2	1.1	2.4	2.4	5.4	4.1	10.9	11.1	23.5	37.6	52.4	77.6	77.6
	乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	1.0	1.7	1.3	2.7	2.5	2.2
	膀胱	C67 D090	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4	0.4	0.6	0.9	2.1	4.5	10.3	21.4	34.9	51.1	83.3	118.2	159.8	203.9
	全部位	000-096 D00-D09	13.2	11.3	4.5	11.0	17.9	40.8	92.2	130.5	197.6	312.4	374.2	504.4	576.5	698.6	919.2	1,182.5	1,469.4	1,856.1	1,856.1
	食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	1.4	2.0	4.4	8.2	6.2	15.6	14.1	15.7	16.6	22.8	22.8
	大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	2.5	4.1	5.8	10.1	29.5	44.8	77.2	101.0	121.8	164.4	199.5	234.3	338.6	338.6
	結腸*1	C18 D010	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	1.4	2.0	3.3	6.8	17.9	25.0	49.5	66.1	83.6	117.4	145.2	185.9	261.0	261.0
	直腸*1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	2.0	2.5	3.4	11.5	19.8	27.6	34.9	38.2	47.0	54.3	48.4	77.6	77.6
	肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	1.7	4.4	11.9	22.2	42.2	60.2	80.7	109.6	145.2	198.0	267.1	267.1
	皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.7	2.3	1.9	1.0	1.2	3.6	4.7	8.0	13.6	18.8	25.1	28.0	49.5	49.5
	乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	4.7	20.6	42.8	91.9	140.1	131.4	132.7	125.0	114.4	110.0	111.8	126.2	114.9	114.9
子宮	C53-C55 D06	0.0	0.0	0.0	1.0	5.2	19.9	41.7	43.1	42.6	50.5	46.4	64.9	39.8	31.1	42.3	37.1	47.6	38.1	38.1	
子宮頸部	C53 D06	0.0	0.0	0.0	1.0	5.2	18.4	39.1	38.4	36.5	33.0	19.4	22.4	19.1	11.3	23.1	15.1	19.7	12.2	12.2	
膀胱	C67 D090	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.3	0.8	0.0	1.6	2.8	6.6	8.0	15.2	18.4	30.8	34.0	48.7	48.7	
男女計全部位	000-096 D00-D09	13.5	11.5	7.6	10.8	16.0	28.5	60.7	90.2	140.4	244.9	353.9	576.3	785.1	1,062.0	1,466.5	1,859.6	2,130.1	2,382.0	2,382.0	
食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	1.5	5.6	13.1	27.3	33.0	50.0	52.6	46.4	45.7	38.0	38.0	38.0	
大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.2	0.0	0.4	2.2	3.2	7.3	12.5	30.4	50.3	99.5	140.9	179.6	231.0	279.4	297.1	372.7	372.7	
結腸*1	C18 D010	0.0	0.0	0.2	0.0	0.4	1.7	1.5	4.6	8.0	17.7	27.3	59.5	89.1	111.8	158.0	197.5	224.6	289.5	289.5	
直腸*1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	1.8	2.7	4.4	12.7	23.0	40.0	51.8	67.7	73.0	82.0	72.5	83.3	83.3	
肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0	1.3	3.2	5.6	17.7	33.7	65.7	103.5	155.6	219.5	319.1	401.6	426.0	426.0	
皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.6	1.8	1.5	1.7	1.8	4.4	4.4	9.4	12.4	21.0	30.6	37.2	56.6	56.6	
乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	2.4	10.5	21.7	46.5	70.8	66.9	68.4	65.0	60.0	59.0	64.1	79.6	86.1	86.1	
膀胱	C67 D090	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	0.4	0.8	1.0	3.0	6.5	13.8	21.0	32.5	48.9	69.0	81.5	88.4	88.4	

\*1 粘膜がんを含む

表4. 発見経緯 (%) ; 部位別  
A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計 2007年

部位	ICD-10	集計対象数	がん検診	健診 人間トック	他疾患の 経過観察中	剖検発見	その他・不明 (症状受診を含む)
全部位	C00-C96	31,878	5.5	6.4	20.8	0.1	67.2
口腔・咽頭	C00-C14	782	2.6	1.4	10.2	0.0	85.8
食道	C15	1,047	2.4	5.5	16.7	0.0	75.4
胃	C16	5,011	7.0	9.7	21.2	0.1	62.0
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	4,759	7.0	7.8	17.8	0.1	67.3
結腸	C18	3,068	8.0	8.0	19.4	0.1	64.5
直腸	C19-C20	1,691	5.4	7.5	14.8	0.0	72.3
肝および肝内胆管	C22	2,459	1.2	2.2	45.8	0.1	50.8
胆のう・胆管	C23-C24	723	0.3	2.9	23.0	0.1	73.7
膵臓	C25	1,180	1.1	2.8	23.6	0.1	72.5
喉頭	C32	247	2.4	1.6	10.1	0.0	85.8
肺	C33-C34	4,240	4.8	9.6	26.8	0.0	58.9
皮膚	C43-C44	478	0.2	0.4	6.7	0.0	92.7
乳房	C50	2,794	14.7	3.6	5.7	0.0	76.1
乳房(女性のみ)	C50	2,780	14.7	3.6	5.7	0.0	76.0
子宮	C53-C55	1,009	13.0	1.9	8.4	0.0	76.7
子宮頸部	C53	474	15.4	2.1	7.6	0.0	74.9
子宮体部	C54	476	9.7	1.7	8.6	0.0	80.0
卵巣	C56	420	5.0	4.0	10.0	0.0	81.0
前立腺	C61	1,763	8.1	10.8	23.9	0.0	57.2
膀胱	C67	849	2.0	1.9	16.4	0.0	79.7
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	780	1.5	11.7	32.1	0.0	54.7
脳・中枢神経系	C70-C72	219	0.5	0.9	14.6	0.0	84.0
甲状腺	C73	445	4.9	11.2	24.3	0.2	59.3
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	931	0.9	3.8	16.1	0.2	79.1
多発性骨髄腫	C88-C90	205	0.5	5.4	26.8	0.0	67.3
白血病	C91-C95	495	0.4	4.4	23.0	0.0	72.1

表4. 発見経緯 (%) ; 部位別  
 B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計対象数	国内DC0を除く届出患者、男女計				2007年
			がん検診	健診 人間トック	他疾患の 経過観察中	剖検発見	
全部位	C00-C96 D00-D09	33,818	6.4	6.6	20.7	0.0	66.3
食道	C15 D001	1,106	2.3	5.8	18.5	0.0	73.4
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	5,530	8.6	8.9	18.5	0.1	64.0
結腸 *1	C18 D010	3,679	9.5	9.4	20.0	0.1	61.0
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	1,851	6.8	7.8	15.4	0.0	70.1
肺	C33-C34 D021-D022	4,243	4.8	9.6	26.7	0.0	58.9
皮膚	C43-C44 D030-D049	592	0.2	0.3	7.3	0.0	92.2
乳房	C50 D05	3,034	16.2	4.2	5.6	0.0	73.9
乳房 (女性のみ)	C50 D05	3,020	16.3	4.2	5.7	0.0	73.8
子宮	C53-C55 D06	1,394	21.3	2.7	8.8	0.0	67.1
子宮頸部	C53 D06	859	27.8	3.4	8.6	0.0	60.2
膀胱	C67 D090	1,135	1.6	2.6	18.5	0.0	77.4

\*1 粘膜がんを含む

表5 臨床進行度分布 (%) ; 部位別  
A. 上皮内がんを除く

部位	ICD-10	集計対象数	限局	国内DCCOを除く届出患者、男女計				2007年
				所属リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明	
全部位	C00-C96	31,878	39.2	10.3	14.8	19.8	15.9	
口腔・咽頭	C00-C14	782	37.2	19.4	29.0	3.8	10.5	
食道	C15	1,047	22.9	12.3	31.0	23.2	10.5	
胃	C16	5,011	45.6	10.7	11.4	21.1	11.3	
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	4,759	41.0	19.3	10.2	18.9	10.6	
結腸	C18	3,068	41.7	18.1	10.5	18.8	11.0	
直腸	C19-C20	1,691	39.9	21.5	9.7	18.9	10.1	
肝および肝内胆管	C22	2,459	52.1	1.3	13.8	8.6	24.2	
胆のう・胆管	C23-C24	723	12.0	5.0	36.5	26.3	20.2	
膵臓	C25	1,180	6.2	3.0	27.5	46.9	16.4	
喉頭	C32	247	56.3	14.6	14.2	4.0	10.9	
肺	C33-C34	4,240	23.7	10.6	16.1	34.0	15.6	
皮膚	C43-C44	478	69.2	2.3	3.8	2.9	21.8	
乳房	C50	2,794	57.3	24.1	4.0	5.1	9.5	
乳房(女性のみ)	C50	2,780	57.3	24.1	4.0	5.1	9.5	
子宮	C53-C55	1,009	46.5	4.5	27.3	8.3	13.5	
子宮頸部	C53	474	40.3	6.1	32.9	7.6	13.1	
子宮体部	C54	476	53.2	3.4	22.7	8.6	12.2	
卵巣	C56	420	30.2	2.4	34.5	18.1	14.8	
前立腺	C61	1,763	57.1	0.6	15.5	12.5	14.3	
膀胱	C67	849	63.3	1.6	12.8	4.4	17.9	
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	780	56.2	1.2	19.4	12.9	10.4	
脳・中枢神経系	C70-C72	219	40.6	0.0	6.8	2.7	49.8	
甲状腺	C73	445	32.1	30.3	15.7	6.3	15.5	
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	931	14.5	2.5	12.5	37.6	33.0	

表5. 臨床進行度分布 (%) ; 部位別

B. 上皮内がんを含む

国内DCOを除く届出患者、男女計 2007年

部位	ICD-10	集計対象数	上皮内がん	限局	所属リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	33,818	5.6	36.9	9.8	13.9	18.7	15.1
食道	C15 D001	1,106	5.3	21.7	11.7	29.4	22.0	9.9
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	5,530	13.8	35.3	16.6	8.8	16.2	9.3
結腸 *1	C18 D010	3,679	16.5	34.8	15.1	8.7	15.7	9.2
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	1,851	8.4	36.4	19.6	8.9	17.3	9.4
肺	C33-C34 D021-D022	4,243	0.0	23.7	10.6	16.1	34.0	15.6
皮膚	C43-C44 D030-D049	592	18.6	55.9	1.9	3.0	2.4	18.2
乳房	C50 D05	3,034	7.6	52.7	22.2	3.7	4.7	9.0
乳房 (女性のみ)	C50 D05	3,020	7.7	52.7	22.2	3.7	4.7	9.0
子宮	C53-C55 D06	1,394	27.4	33.6	3.2	19.7	6.0	10.0
子宮頸部	C53 D06	859	44.5	22.2	3.4	18.2	4.2	7.6
膀胱	C67 D090	1,135	24.8	47.3	1.2	9.6	3.3	13.7

\*1 粘膜がんを含む

表6. 受療割合(%)； 部位別 \*1

A. 上皮内がんを除く

国内DC0を除く届出患者、男女計 2007年

部位	ICD-10	集計対象数	治療法				特異療法なしまたは 治療方法不明
			外科・体腔鏡 内視鏡的治療	放射線療法	化学・免疫・ 内分泌療法		
全部位	C00-C96	31,878	57.7	11.6	36.8	20.0	
口腔・咽頭	C00-C14	782	58.8	43.1	41.0	11.5	
食道	C15	1,047	45.3	36.5	51.4	17.5	
胃	C16	5,011	72.9	0.4	27.7	16.2	
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	4,759	85.9	2.0	27.8	11.5	
結腸	C18	3,068	85.7	0.7	24.7	12.1	
直腸	C19-C20	1,691	86.2	4.4	33.3	10.3	
肝および肝内胆管	C22	2,459	23.2	1.7	19.5	32.6	
胆のう・胆管	C23-C24	723	49.8	1.2	26.1	36.5	
膵臓	C25	1,180	32.5	6.1	46.5	35.7	
喉頭	C32	247	38.1	71.3	34.0	12.1	
肺	C33-C34	4,240	32.5	18.4	41.3	29.0	
皮膚	C43-C44	478	84.5	3.3	8.4	13.6	
乳房	C50	2,794	86.1	30.9	59.7	8.8	
乳房(女性のみ)	C50	2,780	86.0	31.0	59.7	8.9	
子宮	C53-C55	1,009	72.7	25.1	41.1	10.3	
子宮頸部	C53	474	60.5	48.9	40.7	9.1	
子宮体部	C54	476	86.1	3.8	41.8	8.6	
卵巣	C56	420	81.9	1.0	65.0	13.8	
前立腺	C61	1,763	33.0	9.2	47.8	19.7	
膀胱	C67	849	82.4	5.5	25.4	13.7	
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	780	81.2	2.8	17.9	12.6	
脳・中枢神経系	C70-C72	219	56.2	42.5	40.6	34.7	
甲状腺	C73	445	84.9	3.1	11.9	13.9	
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	931	15.0	11.3	64.6	27.6	
多発性骨髄腫	C88-C90	205	3.9	10.2	62.4	32.7	
白血病	C91-C95	495	0.8	4.0	68.3	31.1	

\*1 重複を含むため合計は100%にならない



表6. 受療割合 (%) ; 部位別 \*1

B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計対象数	国内DCOを除く届出患者、男女計				2007年 特異療法なしまたは 治療方法不明
			外科・体腔鏡 内視鏡的治療	放射線療法	化学・免疫・ 内分泌療法		
全部位	C00-C96 D00-D09	33,818	59.8	11.2	35.1	19.2	
食道	C15 D001	1,106	47.8	34.7	48.7	16.7	
大腸 (結腸・直腸) *2	C18-C20 D010-D012	5,530	87.2	1.7	24.0	10.5	
結腸 *2	C18 D010	3,679	87.5	0.6	20.7	10.7	
直腸 *2	C19-C20 D011-D012	1,851	86.7	4.0	30.5	10.1	
肺	C33-C34 D021-D022	4,243	32.5	18.5	41.3	29.0	
皮膚	C43-C44 D030-D049	592	86.1	2.7	6.9	12.3	
乳房	C50 D05	3,034	86.7	31.3	57.6	8.7	
乳房 (女性のみ)	C50 D05	3,020	86.6	31.4	57.6	8.7	
子宮	C53-C55 D06	1,394	78.8	18.2	30.1	8.8	
子宮頸部	C53 D06	859	75.9	27.1	22.9	7.2	
膀胱	C67 D090	1,135	86.1	4.2	23.3	10.7	

\*1 重複を含むため合計は100%にならない

\*2 粘膜がんを含む

表7. 切除内容 (%) ; 部位別  
A. 上皮内がんを除く

部位	ICD-10	外科・体腔鏡 内視鏡治療数	国内DCOを除く届出患者、男女計				不明
			完全切除	不完全切除	治癒度不明	妊婦・妊娠 転移巣切除	
全部位		18,392	71.4	7.1	6.1	4.4	11.1
口腔・咽頭	C00-C96	460	75.7	4.6	7.4	3.9	8.5
食道	C15	474	63.5	13.3	10.1	3.6	9.5
胃	C16	3,653	73.5	7.9	3.6	4.8	10.3
大腸 (結腸・直腸)	C18-C20	4,087	74.9	6.7	3.1	4.7	10.7
結腸	C18	2,629	76.2	6.7	3.0	4.0	10.2
直腸	C19-C20	1,458	72.5	6.7	3.2	6.0	11.5
肝および肝内胆管	C22	570	58.8	7.2	19.3	2.6	12.1
胆のう・胆管	C23-C24	360	48.1	8.1	6.7	22.5	14.7
膵臓	C25	384	45.6	7.8	8.1	24.7	13.8
喉頭	C32	94	62.8	6.4	12.8	5.3	12.8
肺	C33-C34	1,379	67.4	4.3	11.3	3.6	13.4
皮膚	C43-C44	404	79.5	2.0	6.7	0.2	11.6
乳房	C50	2,406	80.5	2.5	3.2	0.7	13.1
乳房 (女性のみ)	C50	2,392	80.6	2.5	3.1	0.7	13.1
子宮	C53-C55	734	75.7	3.7	4.8	1.5	14.3
子宮頸部	C53	287	73.9	2.8	3.5	1.7	18.1
子宮体部	C54	410	77.6	4.1	5.9	1.2	11.2
卵巣	C56	344	55.2	19.2	12.2	4.1	9.3
前立腺	C61	581	76.1	10.2	4.3	1.7	7.7
膀胱	C67	700	72.6	12.9	4.9	0.9	8.9
腎・尿路 (膀胱除く)	C64-C66 C68	633	75.2	4.9	10.0	1.1	8.8
脳・中枢神経系	C70-C72	123	34.1	30.9	17.9	4.1	13.0
甲状腺	C73	378	75.4	4.5	8.5	1.3	10.3
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	140	20.7	25.7	17.9	19.3	16.4
多発性骨髄腫	C88-C90	8	0.0	0.0	0.0	87.5	12.5
白血病	C91-C95	4	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0

表7. 切除内容 (%) ; 部位別

B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	外科・体腔鏡 内視鏡治療数	国内DC0を除く届出患者、男女計				不明
			完全切除	不完全切除	治癒度不明	姑息・転移巣切除	
全部位		20,223	72.5	6.6	5.8	4.0	11.0
食道	C00-C96 D00-D09	529	65.6	12.7	9.8	3.2	8.7
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	4,824	76.4	5.8	2.8	4.0	11.0
結腸 *1	C18 D010	3,219	77.7	5.7	2.6	3.2	10.8
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	1,605	74.0	6.1	3.1	5.5	11.4
肺	C33-C34 D021-D022	1,380	67.5	4.3	11.3	3.6	13.4
皮膚	C43-C44 D030-D049	510	79.8	1.8	7.1	0.4	11.0
乳房	C50 D05	2,629	80.9	2.5	3.1	0.7	12.9
乳房 (女性のみ)	C50 D05	2,615	80.9	2.5	3.1	0.7	12.9
子宮	C53-C55 D06	1,099	80.8	2.8	3.8	1.0	11.6
子宮頸部	C53 D06	652	83.4	1.8	2.6	0.8	11.3
膀胱	C67 D090	977	72.7	10.6	6.4	0.6	9.6

\*1 粘膜がんを含む

表8. 精度指標； 部位別、性別  
A. 上皮内がんを除く

2007年

部位	罹患/死亡比 (10比)						死亡情報で初めて把握された症例 DON (%)						死亡情報のみの症例 D00 (%)						国際 D00 (%)						病理学的裏付けのある症例 NV (%)						組織学的裏付けのある症例 HV (%)					
	男		女		男女計		男		女		男女計		男		女		男女計		男		女		男女計		男		女		男女計							
	男	女	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計							
全部位	1.62	1.84	1.71	32.2	29.9	31.2	22.3	21.2	21.8	20.1	19.6	19.9	70.0	71.0	70.4	63.1	64.6	63.8																		
口腔・咽頭	1.97	2.11	2.01	20.6	18.1	19.9	14.3	11.6	13.5	14.1	9.7	12.8	82.9	88.4	84.5	80.5	86.9	82.3																		
C00-C14																																				
C15	1.47	1.43	1.46	28.9	31.5	29.3	20.1	23.4	20.7	19.3	23.0	19.9	77.0	70.7	75.9	75.6	70.3	74.7																		
C16	1.84	1.73	1.80	30.3	32.4	31.0	21.6	23.4	22.2	20.1	22.0	20.7	77.4	75.7	76.9	75.7	74.0	75.2																		
C18-C20	2.16	1.97	2.07	23.8	27.9	25.6	16.0	20.6	18.0	15.0	19.7	17.1	82.0	75.6	79.2	81.0	74.0	78.0																		
C18	2.21	1.91	2.06	24.0	29.3	26.5	16.2	22.0	18.9	15.2	21.3	18.1	81.3	73.5	77.7	80.3	72.0	76.4																		
C19-C20	2.08	2.14	2.10	23.5	24.5	23.9	15.7	17.3	16.3	14.7	16.2	15.2	83.2	80.6	82.2	82.3	78.4	80.8																		
C22	1.14	1.17	1.15	46.1	50.0	47.4	31.8	34.7	32.8	31.7	34.6	32.6	22.9	19.4	21.8	20.0	16.8	18.9																		
C23-C24	1.10	1.10	1.10	48.1	52.9	50.6	31.1	36.9	34.1	30.5	36.6	33.6	44.8	37.5	41.0	35.6	28.6	32.0																		
C25	1.07	1.14	1.10	47.0	49.8	48.3	32.3	35.0	33.6	31.2	34.2	32.6	39.5	34.0	36.9	30.2	26.6	28.5																		
C32	3.78	4.25	3.81	11.0	11.8	11.0	6.5	0.0	6.1	6.5	0.0	6.1	90.2	94.1	90.5	88.6	88.2	88.6																		
C33-C34	1.19	1.34	1.23	40.9	41.4	41.0	30.1	31.9	30.6	25.5	28.7	26.5	67.3	63.7	66.2	44.9	45.8	45.2																		
C43-C44	6.84	7.18	7.00	6.2	8.2	7.1	3.8	6.6	5.2	1.5	3.7	2.6	97.7	94.7	96.2	97.3	94.3	95.8																		
C50	6.33	3.80	3.81	26.3	10.7	10.8	26.3	7.7	7.8	26.3	7.4	7.5	73.7	90.9	90.8	73.7	82.7	82.6																		
C53-C55	-	3.18	3.18	-	13.6	13.6	-	8.9	8.9	-	8.8	8.8	-	88.9	88.9	-	86.6	86.6																		
C53	-	3.52	3.52	-	9.5	9.5	-	5.8	5.8	-	5.8	5.8	-	93.4	93.4	-	89.9	89.9																		
C54	-	5.32	5.32	-	8.3	8.3	-	3.8	3.8	-	3.8	3.8	-	94.1	94.1	-	92.9	92.9																		
C56	-	1.71	1.71	-	27.0	27.0	-	18.0	18.0	-	17.2	17.2	-	77.0	77.0	-	73.4	73.4																		
C61	3.99	-	3.99	18.0	-	18.0	12.7	-	12.7	12.5	-	12.5	84.6	-	84.6	84.2	-	84.2																		
C67	2.80	2.48	2.71	21.3	33.5	24.5	12.4	23.5	15.3	12.0	22.7	14.8	84.9	73.5	81.9	79.9	68.5	76.9																		
C64-C66 C68	2.16	2.05	2.12	26.0	28.3	26.8	15.6	23.0	18.1	13.5	20.5	15.9	81.4	75.2	79.3	78.3	72.0	76.2																		
C70-C72	2.37	3.66	2.88	38.1	36.0	37.0	26.5	26.0	26.3	19.0	21.3	20.2	66.7	62.0	64.3	66.0	62.0	64.0																		
C73	4.72	5.01	4.93	11.7	11.0	11.2	10.2	6.9	7.9	9.5	6.1	7.0	87.6	92.2	90.9	72.3	81.2	78.7																		
C81-C85 C96	1.91	1.85	1.88	29.9	29.8	29.9	16.9	17.1	17.0	15.0	15.9	15.4	83.1	76.7	80.3	80.3	74.0	77.5																		
C88-C90	1.54	1.24	1.36	37.4	46.0	42.0	21.4	32.0	27.0	21.4	31.3	26.7	69.5	60.7	64.8	53.4	50.0	51.6																		
C91-C95	1.22	1.45	1.31	40.3	40.0	40.2	25.6	21.2	23.8	2.8	1.2	2.2	96.7	98.5	97.4	53.6	56.2	54.6																		

表8. 精度指標； 部位別、性別  
B. 上皮内がんを含む

2007年

部位	罹患/死亡比 (10比)		死亡情報で初めて 把握された症例 D0N(%)		死亡情報のみの 症例 D00(%)		国際 D00(%)		病理学的裏付けの ある症例 NV(%)		組織学的裏付けの ある症例 HW(%)							
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計						
全部位	1.68	1.95	1.79	31.1	28.0	29.8	21.6	19.9	20.8	19.4	18.4	19.0	71.0	72.8	71.8	64.4	66.7	65.3
食道	1.52	1.53	1.53	27.8	29.5	28.1	19.4	21.9	19.8	18.6	21.5	19.1	77.8	72.6	76.9	76.5	72.2	75.8
大腸(結腸・直腸)*1	2.48	2.19	2.35	20.7	25.1	22.6	13.9	18.5	15.9	13.1	17.8	15.1	84.4	78.1	81.7	83.5	76.5	80.5
結腸*1	2.64	2.15	2.39	20.1	26.1	22.8	13.6	19.6	16.3	12.8	19.0	15.5	84.4	76.4	80.8	83.4	75.0	79.7
直腸*1	2.24	2.31	2.26	21.8	22.7	22.1	14.6	16.0	15.1	13.6	14.9	14.1	84.4	82.0	83.5	83.6	80.0	82.2
肺	1.19	1.34	1.23	40.8	41.4	41.0	30.1	31.9	30.6	25.4	28.7	26.5	67.4	63.7	66.2	44.9	45.8	45.2
皮膚	7.95	9.29	8.58	5.3	6.3	5.8	3.3	5.1	4.2	1.3	2.8	2.1	98.0	95.9	96.9	97.4	95.6	96.4
乳房	6.33	4.11	4.11	26.3	9.9	10.0	26.3	7.1	7.2	26.3	6.9	7.0	73.7	91.6	91.5	73.7	83.7	83.6
子宮	-	4.29	4.29	-	10.1	10.1	-	6.6	6.6	-	6.6	6.6	-	91.8	91.8	-	89.7	89.7
子宮頸部	-	6.21	6.21	-	5.4	5.4	-	3.3	3.3	-	3.3	3.3	-	96.3	96.3	-	93.7	93.7
膀胱	3.62	3.12	3.48	16.5	26.5	19.0	9.6	18.6	11.9	9.3	18.0	11.5	88.3	79.0	85.9	84.5	74.7	82.0

\*1 粘膜がんを含む

## II. 2005年届出罹患者の5年相対生存率

信頼性の高い生存率を計測するためには、患者の予後調査が不可欠である。本事業では、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市および大阪府の各保健所からの協力を得て、1975年診断患者（大阪市は1993年診断患者）より、診断から5年経過した時点での生死を確認する調査を継続実施し、5年相対生存率を報告してきた。臨床進行度別の集計では、「所属リンパ節転移」と「隣接臓器浸潤」とをあわせ、がんが「領域」に拡がっている者の割合として示した。

全がん患者の5年相対生存率は、57.0%であった（表12-A）。部位別には、喉頭、皮膚、乳房、子宮頸部、子宮体部、前立腺、膀胱、甲状腺および小児のがん患者が70～90%の高い生存率を示し、口腔・咽頭、胃、大腸、卵巣、腎・尿路および悪性リンパ腫では50～60%と全がんでのそれに近い中程度の生存率を示した。これらに対し、食道、肝・肝内胆管、胆のう・胆管、膵臓、肺、脳・中枢神経系、多発性骨髄腫および白血病では5～40%と依然低い生存率にとどまっていた。

全がん患者の臨床進行度別5年相対生存率を見ると、「限局」群の生存率は85.5%、「領域」群では50.5%、「遠隔転移」群では12.2%であった。部位別に「限局」群の生存率を見ると、胃、大腸、乳房、子宮頸部、子宮体部、前立腺で90.8～100%と高かった。肝・肝内胆管では43.5%と「限局」の患者であってもなお極めて低い生存率にとどまっていた。

表12. 5年相対生存率(%) \*1

A. 部位別、性別

2005年

部位	ICD-10	男			女			男女計		
		対象者数	5年相対生存率(%)	標準誤差	対象者数	5年相対生存率(%)	標準誤差	対象者数	5年相対生存率(%)	標準誤差
全部位		14,327	52.1	0.5	11,085	63.2	0.5	25,412	57.0	0.4
口腔・咽頭	C00-C14	404	56.7	2.8	178	64.8	4.0	582	59.2	2.3
食道	C15	707	27.3	1.8	123	35.1	4.6	830	28.5	1.7
胃	C16	2,842	56.5	1.1	1,362	57.0	1.5	4,204	56.7	0.9
大腸(結腸・直腸)*2	C18-C20	2,325	69.7	1.2	1,731	68.5	1.3	4,056	69.2	0.9
結腸	C18	1,421	70.2	1.5	1,217	69.3	1.6	2,638	69.8	1.1
直腸	C19-C20	904	68.9	1.8	514	66.5	2.3	1,418	68.0	1.4
肝および肝内胆管	C22	1,302	30.7	1.4	620	27.5	1.9	1,922	29.7	1.2
胆のう・胆管	C23-C24	261	22.4	2.9	253	18.5	2.7	514	20.5	2.0
膵臓	C25	433	7.6	1.4	361	8.3	1.5	794	7.9	1.0
喉頭	C32	210	72.9	3.8	14	73.3	12.8	224	73.1	3.7
肺	C33-C34	2,296	26.3	1.0	959	35.2	1.6	3,255	29.0	0.9
皮膚	C43-C44	131	84.5	5.0	127	93.9	4.7	258	89.2	3.4
乳房	C50	26	90.9	8.6	2,603	90.8	0.7	2,629	90.8	0.7
子宮	C53-C55	-	-	-	918	75.3	1.5	918	75.3	1.5
子宮頸部	C53	-	-	-	469	72.1	2.2	469	72.1	2.2
子宮体部	C54	-	-	-	408	80.2	2.2	408	80.2	2.2
卵巣	C56	-	-	-	335	55.2	2.8	335	55.2	2.8
前立腺	C61	1,196	94.0	1.4	-	-	-	1,196	94.0	1.4
膀胱	C67	477	80.8	2.7	153	74.2	4.4	630	79.2	2.3
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	414	67.7	2.8	169	63.9	4.1	583	66.6	2.3
脳・中枢神経系	C70-C72	104	27.8	4.6	77	35.8	5.6	181	31.2	3.6
甲状腺	C73	84	87.0	4.6	262	92.2	2.1	346	91.5	1.9
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	366	55.7	3.0	297	64.0	3.1	663	59.5	2.2
多発性骨髄腫	C88-C90	81	39.2	6.1	61	37.7	6.6	142	38.6	4.5
白血病	C91-C95	213	34.6	3.4	169	44.2	4.0	382	38.9	2.6
小児がん		89	80.5	4.3	66	75.1	5.4	155	78.2	3.4

\*1 補充届出患者を含まない

\*2 粘膜がんを含まない

表12. 5年相対生存率(%) \*1

## B. 主要部位別、性別、臨床進行度別

2005年

部位	ICD-10	臨床 進行度	男			女			男女計		
			対象者数	5年相対生存率	標準誤差	対象者数	5年相対生存率	標準誤差	対象者数	5年相対生存率	標準誤差
全部位	C00-C96	限局	5,781	83.5	0.7	4,937	87.7	0.6	10,718	85.5	0.5
		領域	3,782	42.6	0.9	3,093	59.9	1.0	6,875	50.5	0.7
		遠隔	2,861	11.3	0.6	1,648	13.6	0.9	4,509	12.2	0.5
		不明	1,903	37.2	1.3	1,407	42.5	1.4	3,310	39.5	0.9
		合計	14,327	52.1	0.5	11,085	63.2	0.5	25,412	57.0	0.4
胃	C16	限局	1,253	93.2	1.3	618	88.6	1.8	1,871	91.7	1.0
		領域	813	41.1	2.0	394	44.5	2.7	1,207	42.2	1.6
		遠隔	550	5.6	1.1	234	2.3	1.0	784	4.6	0.8
		不明	226	32.9	3.5	116	42.8	5.3	342	36.5	3.0
		合計	2,842	56.5	1.1	1,362	57.0	1.5	4,204	56.7	0.9
大腸（結腸・直腸）*2	C18-C20	限局	1,066	93.4	1.4	739	97.5	1.3	1,805	95.1	1.0
		領域	683	69.0	2.2	554	67.3	2.3	1,237	68.2	1.6
		遠隔	382	14.3	1.9	286	12.8	2.1	668	13.6	1.4
		不明	194	52.1	4.2	152	36.8	4.4	346	45.4	3.1
		合計	2,325	69.7	1.2	1,731	68.5	1.3	4,056	69.2	0.9
結腸	C18	限局	672	92.5	1.8	524	98.0	1.6	1,196	95.4	1.2
		領域	390	70.8	2.9	385	68.2	2.8	775	69.5	2.0
		遠隔	238	15.1	2.5	203	13.2	2.5	441	14.2	1.8
		不明	121	52.1	5.4	105	35.9	5.3	226	44.6	3.8
		合計	1,421	70.2	1.5	1,217	69.3	1.6	2,638	69.8	1.1
直腸	C19-C20	限局	394	94.2	2.1	215	94.1	2.5	609	94.4	1.6
		領域	293	66.7	3.3	169	65.2	4.0	462	66.1	2.6
		遠隔	144	13.1	3.0	83	11.6	3.6	227	12.5	2.3
		不明	73	52.3	6.8	47	38.9	7.7	120	47.1	5.2
		合計	904	68.9	1.8	514	66.5	2.3	1,418	68.0	1.4
肝および肝内胆管	C22	限局	713	47.0	2.2	371	36.9	2.7	1,084	43.5	1.7
		領域	217	11.3	2.3	86	11.6	3.6	303	11.3	2.0
		遠隔	119	3.0	1.7	52	0.0	0.0	171	2.0	1.2
		不明	253	14.5	2.5	111	21.7	4.2	364	16.8	2.2
		合計	1,302	30.7	1.4	620	27.5	1.9	1,922	29.7	1.2
肺	C33-C34	限局	493	69.9	2.6	272	84.0	2.7	765	75.1	2.0
		領域	705	28.6	1.9	225	33.0	3.4	930	29.7	1.6
		遠隔	839	4.0	0.7	336	4.2	1.1	1,175	4.0	0.6
		不明	259	9.9	2.1	126	15.0	3.4	385	11.7	1.8
		合計	2,296	26.3	1.0	959	35.2	1.6	3,255	29.0	0.9
乳房	C50	限局	14	91.7	11.0	1,518	97.9	0.7	1,532	97.9	0.7
		領域	6	100.0	0.0	788	88.0	1.3	794	88.1	1.3
		遠隔	2	0.0	0.0	107	24.2	4.3	109	23.8	4.3
		不明	4	100.0	0.0	190	81.0	3.2	194	81.5	3.2
		合計	26	90.9	8.6	2,603	90.8	0.7	2,629	90.8	0.7
子宮	C53-C55	限局	-	-	-	494	92.7	1.4	494	92.7	1.4
		領域	-	-	-	253	62.2	3.3	253	62.2	3.3
		遠隔	-	-	-	67	16.0	4.7	67	16.0	4.7
		不明	-	-	-	104	61.2	5.2	104	61.2	5.2
		合計	-	-	-	918	75.3	1.5	918	75.3	1.5
子宮頸部	C53	限局	-	-	-	211	93.8	2.0	211	93.8	2.0
		領域	-	-	-	157	60.8	4.2	157	60.8	4.2
		遠隔	-	-	-	39	10.9	5.2	39	10.9	5.2
		不明	-	-	-	62	62.1	6.7	62	62.1	6.7
		合計	-	-	-	469	72.1	2.2	469	72.1	2.2
子宮体部	C54	限局	-	-	-	267	90.8	2.1	267	90.8	2.1
		領域	-	-	-	87	70.2	5.2	87	70.2	5.2
		遠隔	-	-	-	26	25.0	8.9	26	25.0	8.9
		不明	-	-	-	28	58.8	9.8	28	58.8	9.8
		合計	-	-	-	408	80.2	2.2	408	80.2	2.2
前立腺	C61	限局	705	100.0	1.5	-	-	-	705	100.0	1.5
		領域	179	93.5	3.7	-	-	-	179	93.5	3.7
		遠隔	154	49.7	5.0	-	-	-	154	49.7	5.0
		不明	158	86.5	4.3	-	-	-	158	86.5	4.3
		合計	1,196	94.0	1.4	-	-	-	1,196	94.0	1.4

\*1 補充届出患者を含まない

\*2 粘膜がんを含まない



### III. 2007 年のがん死亡

#### 1. 死亡数および死亡率

##### (1) 部位別死亡数および年齢調整死亡率

人口動態死亡統計による大阪府（総人口）の部位別死亡数、死亡割合、粗死亡率、年齢調整死亡率および累積死亡率（0-74 歳）について、罹患と同年の 2007 年死亡を示した（表 9、付表 2）。2007 年の大阪府のがん死亡数は、男女計で 23,938 人、粗死亡率は 272.6、年齢調整死亡率（標準人口は 1985 年日本人モデル人口）は 151.9 となった。性別に、部位別死亡数の割合を見ると、男性では肺 24.3%が 1 位で、ついで胃 16.2%、肝・肝内胆管 14.7%、女性では肺 15.0%、大腸 13.7%、胃 13.0%の順となり、男女ともに 1 位は肺であった（図 2）。

##### (2) 年齢階級別死亡数および死亡率

全がんの死亡数および死亡率は男性では 10-14 歳以降、女性では 25-29 歳以降年齢とともに増加した（表 10、表 11）。年齢階級別に死亡の上位の部位をみると、40 歳以上のがんでは、男性では多くの年齢層で肺がんが、女性では 30-59 歳で乳がんが死亡数第 1 位であった。

#### 2. がん患者の死亡時の医療

##### (1) がん死亡者の剖検実施割合

剖検情報は、がん登録にとって資料の質を高めるために重要な情報である。これにより、生前の臨床診断名や原発部位が変更されることもある。

大阪府がん登録に登録された患者のうち、2007 年の死亡者の剖検実施割合は全がんで 2.1%と、前年より 0.5 ポイント降下した（表 13）。この割合は、白血病（8.4%）で最も高く、次いで悪性リンパ腫（5.9%）、肝・肝内胆管（2.6%）、前立腺（2.6%）、胆のう・胆管（2.5%）となっていた。

##### (2) がん死亡者の死亡場所

死亡情報に基づいてがん死亡者の死亡場所を調べると、在宅死亡の割合は、1995 年 4.9%から 2010 年 8.5%と増加傾向であった（表 14）。部位別に見ると、2010 年では胃および大腸、肺で約 9%であった。

二次医療圏（大阪市は 4 基本医療圏、豊能、三島、北河内、中河内、南河内、堺市、泉州）、市区町村別については付表 5、付表 6 に示した。最近の在宅死割合について、医療圏別では大阪市東部 10.3%、豊能 11.6%、南河内 9.7%が高く、市区町村別で 10%を超えていたのは、都島区、旭区、西淀川区、天王寺区、浪速区、東成区、阿倍野区、住吉区、東住吉区、箕面市、豊中市、吹田市、守口市、羽曳野市、藤井寺市、河南町、千早赤阪村、忠岡町、岸和田市であった。

図 1.罹患数による部位別割合(%) ; 主要部位別、性別(上皮内がんを除く)

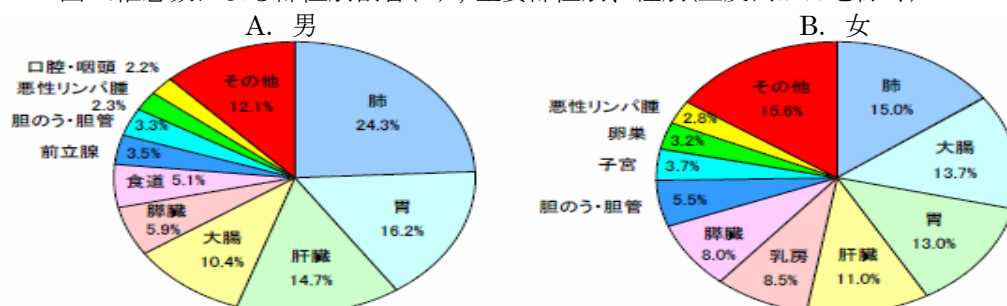


表9. 死亡数、死亡割合(%)、粗死亡率、年齢調整死亡率(人口10万対)および累積死亡率(人口100対)； 部位別、性別 2007年

部位	死亡数										死亡割合(%)										粗死亡率										年齢調整死亡率										累積死亡率(0-74歳)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	100-10					男					女					男					女					男					女					男					女					男					女																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
全部位	14,607	9,331	23,938	100.0	100.0	100.0	343.7	205.9	272.6	214.2	104.4	151.9	145.9	72.8	104.7	15.8	7.5	11.5	327	123	450	2.2	1.3	1.9	7.7	2.7	5.1	4.9	1.4	3.0	3.5	1.0	2.2	0.4	0.1	0.3	749	155	904	5.1	1.7	3.8	17.6	3.4	10.3	11.2	1.8	6.1	8.0	1.3	4.4	1.0	0.1	0.6	2,361	1,209	3,570	16.2	13.0	14.9	55.6	26.7	40.7	34.5	13.4	22.6	23.4	9.4	15.5	2.6	0.9	1.7	1,521	1,278	2,799	10.4	13.7	11.7	35.8	28.2	31.9	22.7	13.7	17.7	15.7	9.4	12.3	1.7	0.9	1.3	917	919	1,836	6.3	9.8	7.7	21.6	20.3	20.9	13.5	9.4	11.3	9.2	6.4	7.7	1.0	0.6	0.8	604	359	963	4.1	3.8	4.0	14.2	7.9	11.0	9.2	4.2	6.5	6.5	3.0	4.6	0.7	0.3	0.5	2,144	1,030	3,174	14.7	11.0	13.3	50.4	22.7	36.1	31.0	10.5	19.8	20.9	6.8	13.3	2.5	0.7	1.6	484	514	998	3.3	5.5	4.2	11.4	11.3	11.4	6.9	4.9	5.8	4.6	3.3	3.9	0.5	0.3	0.4	862	747	1,609	5.9	8.0	6.7	20.3	16.5	18.3	12.6	7.8	10.0	8.7	5.3	6.9	1.0	0.6	0.8	65	4	69	0.4	0.0	0.3	1.5	0.1	0.8	1.0	0.0	0.4	0.7	0.0	0.3	0.1	0.0	0.0	3,555	1,402	4,957	24.3	15.0	20.7	83.6	30.9	56.4	51.4	14.5	30.4	34.3	9.7	20.4	3.6	1.0	2.2	38	34	72	0.3	0.4	0.3	0.9	0.8	0.8	0.6	0.3	0.4	0.4	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0	3	792	795	0.0	8.5	3.3	0.1	17.5	9.1	0.0	11.7	6.2	0.0	8.9	4.7	0.0	1.0	0.5	-	348	348	-	3.7	1.5	-	7.7	-	-	4.7	-	-	3.4	-	-	0.4	-	-	143	143	-	1.5	0.6	-	3.2	-	-	2.3	-	-	1.7	-	-	0.2	-	-	93	93	-	1.0	0.4	-	2.1	-	-	1.2	-	-	0.9	-	-	0.1	-	-	300	300	-	3.2	1.3	-	6.6	-	-	4.4	-	-	3.3	-	-	0.4	-	506	-	506	3.5	-	2.1	-	11.9	-	7.1	-	-	4.5	-	-	0.3	-	-	265	105	370	1.8	1.1	1.5	6.2	2.3	4.2	3.8	0.9	2.1	2.5	0.6	1.4	0.2	0.0	0.1	292	157	449	2.0	1.7	1.9	6.9	3.5	5.1	4.3	1.7	2.8	3.0	1.1	1.9	0.3	0.1	0.2	62	41	103	0.4	0.4	0.4	1.5	0.9	1.2	1.1	0.6	0.8	0.9	0.5	0.7	0.1	0.1	0.1	29	69	98	0.2	0.7	0.4	0.7	1.5	1.1	0.4	0.7	0.6	0.3	0.5	0.4	0.0	0.0	0.0	334	262	596	2.3	2.8	2.5	7.9	5.8	6.8	5.0	2.8	3.8	3.4	1.9	2.6	0.4	0.2	0.3	85	121	206	0.6	1.3	0.9	2.0	2.7	2.3	1.2	1.2	1.2	0.8	0.8	0.8	0.1	0.1	0.1	319	179	498	2.2	1.9	2.1	7.5	4.0	5.7	4.9	2.3	3.5	3.6	1.8	2.6	0.4	0.2	0.3





表13. 剖検実施数、剖検実施割合；部位別

登録者のうち2007年死亡者、男女計

部位	ICD-10	死亡数	剖検数	剖検割合(%)
全部位	C00-C96	23,910	510	2.1
食道	C15	904	19	2.1
胃	C16	3,570	50	1.4
大腸(結腸、直腸)	C18-C20	2,800	34	1.2
結腸	C18	1,836	22	1.2
直腸	C19-C20	964	12	1.2
肝および肝内胆管	C22	3,174	82	2.6
胆のう・胆管	C23-C24	998	25	2.5
膵臓	C25	1,609	28	1.7
肺	C33-C34	4,959	96	1.9
乳房	C50	796	5	0.6
子宮	C53-C55	348	4	1.1
卵巣	C56	300	5	1.7
前立腺	C61	506	13	2.6
膀胱	C67	370	3	0.8
悪性リンパ腫	C81-C85,C96	596	35	5.9
白血病	C91-C95	498	42	8.4

表14. 在宅死数および在宅死割合の推移；部位別

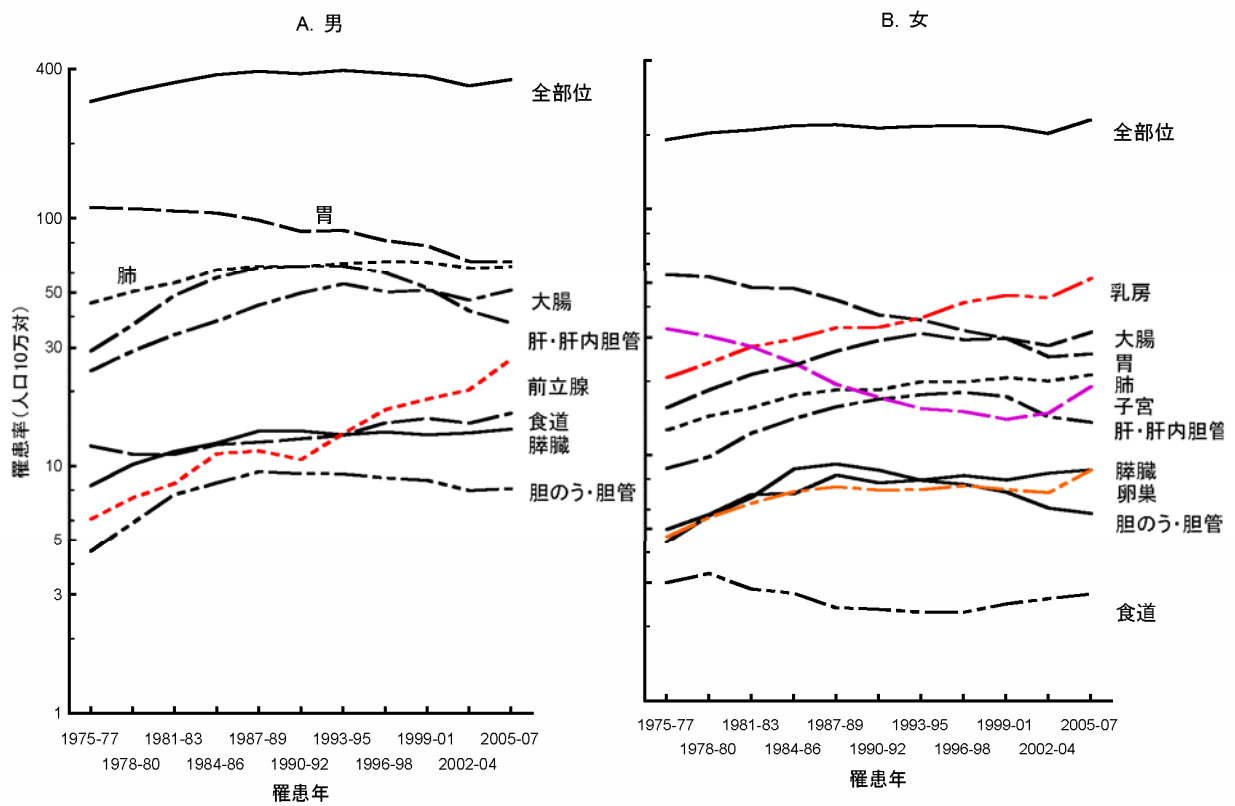
部位	年														男女計	
	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
全部位																
がん死数	17,300	17,653	17,975	18,430	18,969	19,283	19,467	19,823	20,084	20,604	21,110	21,223	21,867	22,254	22,352	24,563
在宅死数	841	876	975	996	1,011	1,024	1,032	1,151	1,193	1,217	1,335	1,449	1,657	1,832	1,842	2,087
在宅死割合(%)	4.9	5.0	5.4	5.4	5.3	5.3	5.3	5.8	5.9	5.9	6.3	6.8	7.6	8.2	8.2	8.5
胃																
がん死数	3,387	3,437	3,322	3,399	3,406	3,458	3,480	3,384	3,325	3,480	3,533	3,543	3,569	3,558	3,580	3,467
在宅死数	205	189	199	212	203	212	214	206	205	224	236	255	283	288	354	304
在宅死割合(%)	6.1	5.5	6.0	6.2	6.0	6.1	6.1	6.1	6.2	6.4	6.7	7.2	7.9	8.1	9.9	8.8
大腸																
がん死数	2,100	2,185	2,172	2,169	2,404	2,446	2,473	2,495	2,612	2,642	2,681	2,793	2,821	2,938	2,849	2,926
在宅死数	106	130	123	131	158	174	165	164	168	165	204	206	236	284	233	269
在宅死割合(%)	5.0	5.9	5.7	6.0	6.6	7.1	6.7	6.6	6.4	6.2	7.6	7.4	8.4	9.7	8.2	9.2
肝臓																
がん死数	3,381	3,350	3,312	3,485	3,356	3,407	3,391	3,303	3,368	3,206	3,223	3,105	3,172	3,089	2,941	2,811
在宅死数	109	101	138	127	109	131	125	154	160	149	172	194	186	199	186	216
在宅死割合(%)	3.2	3.0	4.2	3.6	3.2	3.8	3.7	4.7	4.8	4.6	5.3	6.2	5.9	6.4	6.3	7.7
肺																
がん死数	3,352	3,435	3,612	3,786	3,837	3,976	4,047	4,193	4,252	4,476	4,691	4,691	4,958	5,094	5,158	5,195
在宅死数	159	192	199	199	220	212	215	263	271	258	256	289	363	402	411	470
在宅死割合(%)	4.7	5.6	5.5	5.3	5.7	5.3	5.3	6.3	6.4	5.8	5.5	6.2	7.3	7.9	8.0	9.0
乳房																
がん死数	593	577	629	673	684	644	663	740	708	717	800	846	795	803	879	867
在宅死数	25	31	32	31	31	27	26	40	43	43	46	56	50	61	74	66
在宅死割合(%)	4.2	5.4	5.1	4.6	4.5	4.2	3.9	5.4	6.1	6.0	5.8	6.6	6.3	7.6	8.4	7.6
子宮																
がん死数	382	364	358	385	360	374	347	376	379	368	392	378	347	388	400	394
在宅死数	18	16	25	35	21	19	13	15	26	19	34	34	31	38	42	27
在宅死割合(%)	4.7	4.4	7.0	9.1	5.8	5.1	3.7	4.0	6.9	5.2	8.7	9.0	8.9	9.8	10.5	6.9

#### IV. がん統計（罹患、生存率、死亡）の年次推移

##### 1. 罹患の年次推移

全がん罹患数および粗罹患率は、男女とも 1975-77 年以降、一貫して増加している（表 15）。年齢調整罹患率（図 3、標準人口：1985 年日本人モデル人口）は男女とも、1975-77 年に最も低く、それ以降は次第に増加していたが、男性では 1993-95 年頃から、女性では 1996-98 年頃から漸減傾向である。しかし、2005-2007 年ではやや増加している。部位別では、罹患数を 2002-2004 年と 2005-2007 年とで比較すると、男性では肝・肝内胆管および多発性骨髄腫以外で、女性では喉頭以外で増加傾向が見られた。年齢調整罹患率は胃および子宮では減少傾向にあるが、子宮では 1999-2001 年以降増加傾向を示した。男性では前立腺、女性では乳房以外は 1990 年代になって増加傾向が横ばいまたは減少に転じていた。

図 3. 年齢調整罹患率(人口 10 万対：1985 年日本人モデル人口)の推移 ; 部位別

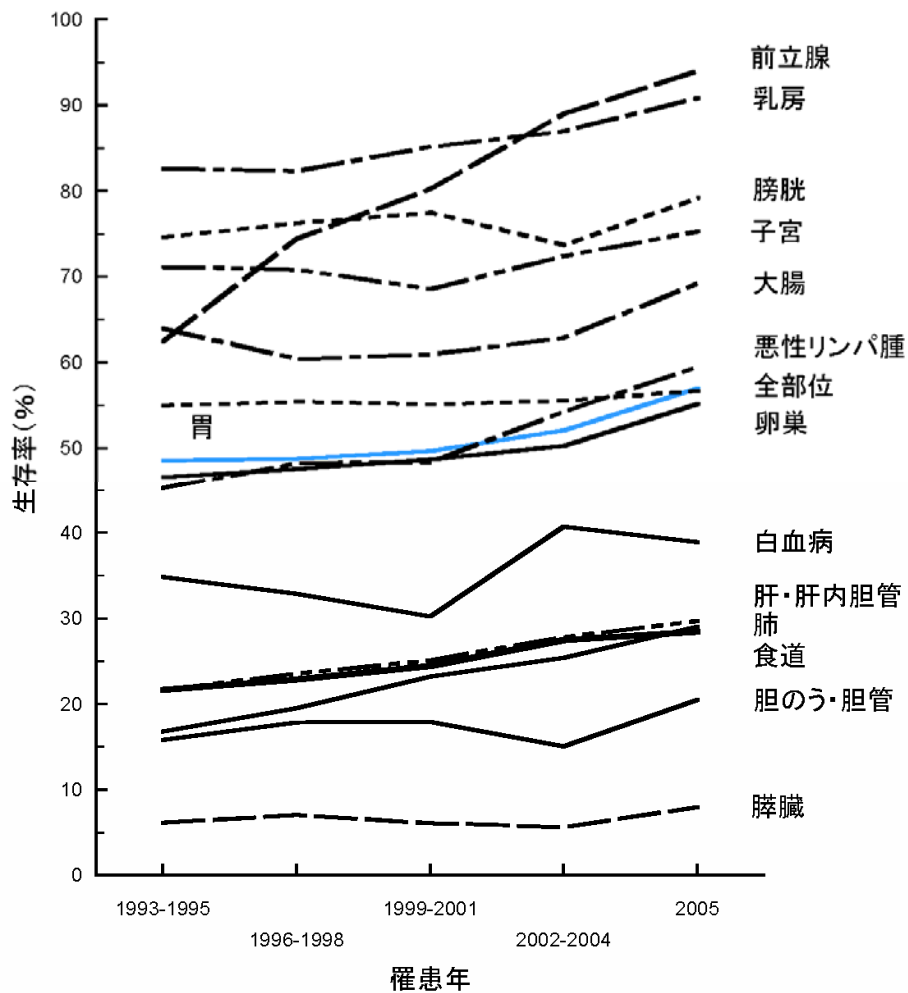


臨床進行度判明者中の「上皮内がん」患者割合は乳房、子宮頸部、膀胱で、「限局」患者割合は乳房および前立腺で増加傾向であった（表 16）。

## 2. 5年相対生存率の年次推移

全がんの5年相対生存率は、1993-1995年以降増加傾向である（表17、図4）。部位別では、前立腺、悪性リンパ腫で顕著な生存率の向上が見られた。

図4. 5年相対生存率(%)の推移 ; 部位別





### 3. 死亡の年次推移

全がんの年齢調整死亡率（標準人口は 1985 年日本人モデル人口）は、男性では 1975-77 年以降横ばいを示していたが、1996-98 年以降は減少に転じており、女性では緩やかな減少傾向が持続した（表 18、図 5）。部位別では、男女の胃がんは減少傾向が持続し、子宮がんは減少傾向が 2002-04 年以降横ばいになってきていた。男性では前立腺は増加傾向が近年横ばい、女性では膵臓、乳がんが漸増傾向であった。その他、図示した多くの部位で上昇傾向が次第に穏やかとなり、近年横ばいから減少傾向に推移してきている。

なお、1995 年から死亡診断書が改訂されて記載がより詳細になったこと、および ICD-10 が適用され分類体系や原死因選択ルールに大きな変更があったことにより<sup>9)</sup>、悪性新生物死亡が急激に増加した。悪性新生物死亡の年次推移を観察する場合、この点に十分配慮する必要がある。

図 5. 年齢調整死亡率(人口 10 万対：1985 年日本人モデル人口)の推移 ; 部位別、性別

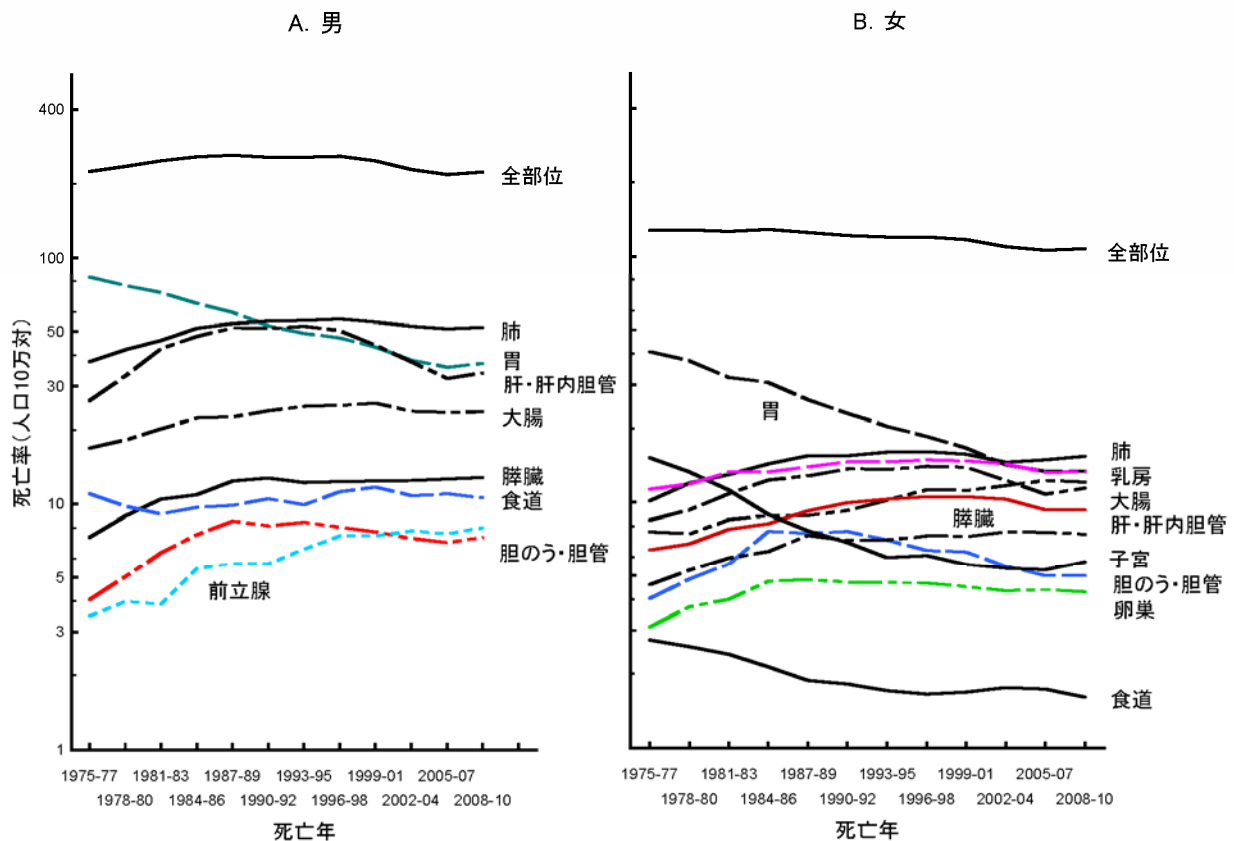


表15 罹患率、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)\*1の推移：部位別、性別

性別	部位	年																											
		1975-77	1978-80	1981-83	1984-86	1987-89	1990-92	1993-95	1996-98	1999-2001	2002-04	2005-07																	
男	全部位	7,307	8,795	209.1	1,780	296.1	1,632	329.2	3,915	14,392	347.8	3,828	1,080	3,845	3,953	18,382	426.0	3,851	19,385	461.2	3,764	20,552	481.0	35,077	826.5	50.6	3,825		
	食道	278	329	117.6	312	108.2	316	103.4	316	103.4	128	42.6	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	
	大腸(結腸・直腸)	2,701	650	100.6	2,943	70.2	1,067	34.3	3,516	105.4	3,478	80.6	3,877	1,080	3,845	3,953	18,382	426.0	3,851	19,385	461.2	3,764	20,552	481.0	35,077	826.5	50.6	3,825	
女	全部位	6,128	146.7	191.7	7,145	168.1	203.6	8,081	187.2	209.7	9,211	210.3	10,720	241.6	11,888	262.2	217.8	11,888	262.2	217.8	11,888	262.2	217.8	11,888	262.2	217.8	11,888	262.2	217.8
	食道	85	20	3.3	108	25	3.3	108	25	3.3	108	25	122	28	131	29	2.3	131	29	2.3	131	29	2.3	131	29	2.3	131	29	2.3
	大腸(結腸・直腸)	4,779	115	155	6,277	14.7	18.4	80.4	166	21.3	97.4	22.2	1,482	33.4	1,967	40.0	35.3	1,967	40.0	35.3	1,967	40.0	35.3	1,967	40.0	35.3	1,967	40.0	35.3

\*1 罹患率、罹患率(年単位)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)の推移：日本人主人口



表16. 限局割合の推移 ; 部位別  
A. 上皮内がんを除く

部位	ICD-10	年													国内DCCOを除く届出患者、男女計
		1975-77	1978-80	1981-83	1984-86	1987-89	1990-92	1993-95	1996-98	1999-01	2002-04	2005-07			
全部位	C00-C96	19.2	23.3	25.9	29.1	32.2	32.8	32.2	33.1	34.8	33.7	34.8	33.7	37.4	
口腔・咽頭	C00-C14	36.6	37.6	33.3	36.5	38.7	39.0	36.2	35.7	35.9	32.8	35.9	32.8	36.0	
食道	C15	20.0	18.7	17.9	19.7	21.2	20.8	21.8	22.3	24.9	21.1	24.9	21.1	23.2	
胃	C16	15.1	19.5	23.2	29.7	33.7	33.3	35.9	36.1	37.9	36.5	37.9	36.5	41.8	
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	14.2	20.3	24.5	26.9	32.4	36.7	35.9	33.6	35.3	33.8	35.3	33.8	40.0	
結腸	C18	14.9	19.1	22.3	26.6	31.7	36.8	35.7	33.4	35.3	34.4	35.3	34.4	40.3	
直腸	C19-C20	13.4	21.7	27.4	27.2	33.5	36.5	36.2	33.8	35.2	32.8	35.2	32.8	39.6	
肝および肝内胆管	C22	15.1	16.9	20.0	33.1	41.3	41.4	40.2	43.4	48.0	50.6	48.0	50.6	50.1	
胆のう・胆管	C23-C24	9.4	9.6	10.0	11.4	15.3	16.3	15.3	17.9	19.1	17.3	19.1	17.3	13.8	
膵臓	C25	6.8	5.2	4.9	5.6	6.4	7.2	8.0	8.6	9.4	7.9	9.4	7.9	7.0	
喉頭	C32	48.9	58.1	61.2	59.6	69.1	67.0	62.6	59.2	59.9	62.2	59.9	62.2	62.0	
肺	C33-C34	15.0	14.0	13.8	13.3	14.6	14.9	14.3	17.3	19.8	19.0	19.8	19.0	21.0	
皮膚	C43-C44	50.0	50.9	69.7	63.2	65.0	65.9	70.5	73.3	75.2	71.6	75.2	71.6	70.6	
乳房	C50	32.9	37.7	43.5	42.8	46.6	47.8	46.5	48.2	49.4	49.3	49.4	49.3	56.1	
乳房(女性のみ)	C50	33.0	37.7	43.5	42.9	46.6	47.8	46.6	48.2	49.4	49.4	49.4	49.4	56.1	
子宮	C53-C55	31.9	49.4	55.5	56.8	51.5	56.8	46.4	47.8	47.0	44.5	47.0	44.5	48.7	
子宮頸部	C53	34.5	54.1	59.8	58.2	52.9	58.5	44.5	46.5	46.6	39.9	46.6	39.9	41.9	
子宮体部	C54	47.7	51.6	54.5	65.8	57.1	63.6	57.9	57.0	54.6	53.3	54.6	53.3	59.2	
卵巣	C56	12.4	21.4	21.2	22.7	21.7	23.9	19.8	22.4	22.4	25.2	22.4	25.2	28.2	
前立腺	C61	18.5	20.9	29.9	30.2	36.3	25.4	28.5	40.9	46.7	50.9	46.7	50.9	55.6	
膀胱	C67	38.8	48.7	55.0	58.4	63.8	61.2	56.1	58.4	60.5	59.2	60.5	59.2	65.4	
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	17.6	24.7	34.5	39.5	44.3	43.8	46.1	47.8	44.9	43.5	44.9	43.5	52.0	
脳・中枢神経系	C70-C72	38.8	35.8	39.1	44.2	45.7	44.4	38.3	39.0	40.5	28.6	40.5	28.6	35.5	
甲状腺	C73	25.3	27.6	24.7	29.2	31.0	31.5	31.0	30.1	31.2	35.5	31.2	35.5	32.8	
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	7.5	12.7	11.8	15.1	16.6	17.2	16.6	17.4	17.6	16.1	17.6	16.1	15.2	

表16. 限局割合と上皮内がん割合の推移 ; 部位別  
 B. 上皮内がんを含む  
 上皮内がん割合

部位	国内DCOを除く届出患者、男女計													
	ICD-10	年	1975-77	1978-80	1981-83	1984-86	1987-89	1990-92	1993-95	1996-98	1999-01	2002-04	2005-07	
全部位	C00-C96 D00-D09		1.8	1.9	1.7	1.5	1.4	1.7	2.3	3.0	2.7	2.7	4.2	
食道	C15 D001		0.0	0.1	0.2	0.5	1.1	2.5	2.4	2.1	2.3	2.7	4.0	
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	5.0	9.2	8.5	7.6	9.6	
結腸 *1	C18 D010		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	5.9	10.8	10.0	9.1	11.2	
直腸 *1	C19-C20 D011-D012		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	3.5	6.2	5.4	4.9	6.4	
肺	C33-C34 D021-D022		0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
皮膚	C43-C44 D030-D049		0.0	8.9	18.7	15.1	14.2	20.9	19.2	21.0	14.7	14.9	17.8	
乳房	C50 D05		0.7	1.3	0.7	1.1	1.7	1.9	2.5	3.3	3.2	3.7	5.8	
乳房(女性のみ)	C50 D05		0.7	1.3	0.7	1.1	1.7	1.8	2.5	3.3	3.2	3.7	5.8	
子宮	C53-C55 D06		17.2	18.7	17.6	18.9	19.3	22.4	19.5	18.9	17.6	18.2	24.7	
子宮頸部	C53 D06		20.8	22.4	20.8	23.0	24.5	29.3	27.0	28.6	28.3	29.8	40.0	
膀胱	C67 D090		0.4	1.8	4.3	3.9	4.8	6.9	8.0	9.5	7.4	9.9	19.5	

\*1 粘膜がんを含む

限局割合	国内DCOを除く届出患者、男女計													
	部位	ICD-10	年	1975-77	1978-80	1981-83	1984-86	1987-89	1990-92	1993-95	1996-98	1999-01	2002-04	2005-07
全部位		C00-C96 D00-D09		18.8	22.9	25.4	28.7	31.8	32.2	31.5	32.1	33.9	32.8	35.8
食道		C15 D001		20.0	18.7	17.9	19.6	21.0	20.2	21.2	21.8	24.3	20.5	22.2
大腸(結腸・直腸)*1		C18-C20 D010-D012		14.2	20.3	24.5	26.9	32.4	36.5	34.1	30.5	32.3	31.2	36.2
結腸 *1		C18 D010		14.9	19.1	22.3	26.6	31.7	36.7	33.6	29.8	31.8	31.2	35.7
直腸 *1		C19-C20 D011-D012		13.4	21.7	27.4	27.2	33.5	36.3	35.0	31.7	33.2	31.2	37.0
肺		C33-C34 D021-D022		15.0	14.0	13.8	13.3	14.6	14.9	14.3	17.2	19.8	19.0	21.0
皮膚		C43-C44 D030-D049		50.0	46.0	56.5	53.5	55.8	52.0	56.9	57.7	64.2	60.7	57.7
乳房		C50 D05		32.7	37.2	43.2	42.4	45.8	46.9	45.3	46.6	47.8	47.5	52.8
乳房(女性のみ)		C50 D05		32.8	37.2	43.2	42.4	45.8	46.9	45.4	46.6	47.8	47.5	52.8
子宮		C53-C55 D06		26.4	40.1	45.7	46.1	41.5	44.1	37.3	38.7	38.6	36.3	36.6
子宮頸部		C53 D06		27.3	41.9	47.3	44.8	39.8	41.3	32.5	33.2	33.2	27.9	24.9
膀胱		C67 D090		38.5	47.7	52.5	55.9	60.6	56.5	51.0	52.3	55.4	52.9	52.1

表17. 5年相対生存率(%)\*1の推移 ; 部位別

男女計

部位	ICD-10	年				
		1993-95	1996-98	1999-01	2002-04	2005
全部位	C00-C96	48.6	48.8	49.8	52.1	57.0
口腔・咽頭	C00-C14	52.4	53.0	50.6	55.0	59.2
食道	C15	21.8	23.0	24.6	27.5	28.5
胃	C16	55.0	55.5	55.2	55.6	56.7
大腸(結腸・直腸)*2	C18-C20	64.0	60.4	61.0	62.9	69.2
結腸	C18	66.4	61.8	62.3	64.3	69.8
直腸	C19-C20	59.7	58.0	58.7	60.6	68.0
肝および肝内胆管	C22	21.8	23.9	25.8	27.8	29.7
胆のう・胆管	C23-C24	16.0	18.0	18.1	15.0	20.5
膵臓	C25	6.1	7.0	5.9	5.6	7.9
喉頭	C32	77.2	74.9	72.2	78.6	73.1
肺	C33-C34	16.8	19.6	23.4	25.4	29.0
皮膚	C43-C44	85.5	88.4	81.9	86.1	89.2
乳房	C50	82.6	82.3	85.2	87.0	90.8
子宮	C53-C55	71.2	70.7	68.2	72.4	75.3
子宮頸部	C53	71.2	67.7	68.2	69.3	72.1
子宮体部	C54	75.1	79.8	72.0	76.6	80.2
卵巣	C56	46.6	47.8	48.6	50.3	55.2
前立腺	C61	62.6	74.5	80.4	89.0	94.0
膀胱	C67	74.8	76.4	77.5	73.7	79.2
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	62.6	64.1	61.2	62.5	66.6
脳・中枢神経系	C70-C72	32.9	40.6	33.4	34.9	31.2
甲状腺	C73	88.7	89.5	87.9	88.7	91.5
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	45.2	48.4	48.7	54.3	59.5
多発性骨髄腫	C88-C90	34.9	28.1	25.7	31.4	38.6
白血病	C91-C95	34.9	32.9	30.6	40.7	38.9
小児がん		71.6	77.4	76.1	85.6	78.2

\*1 補充届出患者を含まない

\*2 粘膜がんを含まない



## 文 献

- 1) 厚生労働省大臣官房統計情報部編:国際疾病分類－腫瘍学 第3版 厚生労働省統計協会 東京 2003
- 2) 大阪成人病予防協会:大阪府におけるがん患者の生存率 1975－89年 篠原出版 1998.
- 3) 厚生労働省大臣官房統計情報部編:疾病、傷害及び死因統計分類提要 2003年版 厚生労働省統計情報部 東京 2005.
- 4) 祖父江友孝、津熊秀明、岡本直幸、味木和喜子編:地域がん登録の手引き 改訂第5版 第3次対がん総合戦略研究事業「がん罹患・死亡動向の実態把握の研究」班、厚生労働省がん研究助成金「地域がん登録の精度向上と活用に関する研究」班 地域がん登録全国協議会 2007.
- 5) 総務省統計局:平成17年国勢調査報告第2巻 その2－27 大阪府 総務省統計局 東京 2006.
- 6) Curado MP, et al. eds.: Cancer Incidence in Five Continents, Vol.IX, IARC Scientific Publications No.160, IARC, Lyon, 2007.
- 7) 独立行政法人 国立がん研究センター がん対策情報センター がん統計研究部  
<[http://ncrp.ncc.go.jp/pop\\_cohort\\_table.html](http://ncrp.ncc.go.jp/pop_cohort_table.html)>.
- 8) Parkin DM, et al. eds.: Comparability and Quality Control in Cancer Registration, IARC Tech. Report No.19, IARC, Lyon, 1994.
- 9) 厚生統計協会:国民衛生の動向・厚生指標 臨時増刊・44. 9 1997.





## 付 表

- 付表 1 がん罹患数および罹患率；詳細部位別，性別
- 付表 2 がん死亡数および死亡率；詳細部位別，性別
- 付表 3 受療割合詳細（%）；部位別  
A：上皮内がんを除く  
B：上皮内がんを含む
- 付表 4 医療圏別、保健所別罹患数；部位別，性別  
A：上皮内がんを除く  
B：上皮内がんを含む
- 付表 5 医療圏別、在宅死数および在宅死割合の推移；全部位
- 付表 6 市区町村別、在宅死数および在宅死割合の推移；全部位